



# 私たちの祈りの場

～祈りの環プロジェクト2020～



イエスはある所で祈っておられた。祈りが終わると、弟子の一人がイエスに、「主よ、ヨハネが弟子たちに教えたように、わたしたちにも祈りを教えてください」と言った。そこで、イエスは言われた。

「祈るときには、こう言いなさい。

『父よ、

御名が崇められますように。

御国が来ますように。

わたしたちに必要な糧を毎日与えてください。

わたしたちの罪を赦してください、

わたしたちも自分に負い目のある人を皆赦しますから。

わたしたちを誘惑に遭わせないでください。』」

(ルカ11章1～4節)





# 藤女子中学校・高等学校 (北海道札幌市)

殉教者聖ゲオルギオのフランシスコ修道会

生徒数：中学365名・高校346名 中高一貫女子校

本校はキノルド司教の招きで、1920年にドイツの殉教者聖ゲオルギオのフランシスコ修道会のシスターたちが来道されたときから始まりました。準備期間を経て、1925年に札幌藤高等女学校が開校しました。今年度はシスター来日100年の記念の年でした。現在でもシスターが学校に関わっておられますし、校舎隣の修道院からは、いつも多くのシスター方が私たちや世界のためにお祈りをしてくださっています。

## マリア院の聖堂

隣接する修道院の聖堂です。祈りの集いでよく訪れます。

## 校舎内の小聖堂

自由に訪れることができる祈りの場です。宗教倫理研究会のメンバーもよく集います。





一つの学年での集いでは、マリア院の聖堂を訪れます。



5月と10月には、有志がロザリオの祈りに集います。



全学年での集いは、学園講堂に集います。クリスマスのみ言葉の祭儀にて。



ルルドのマリア様に見守られて、日々を過ごします。



# 北見藤高等学校（北海道北見市）

北海道カトリック学園

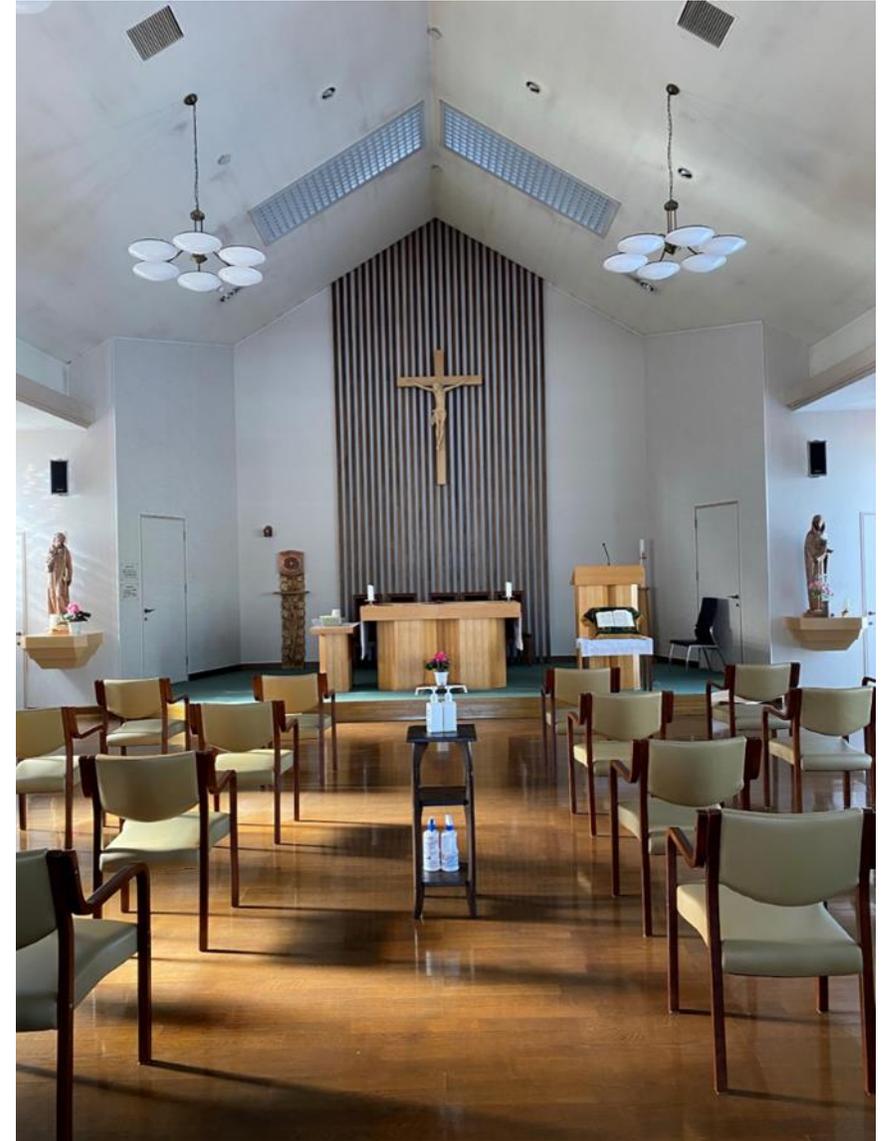
生徒数：約400名 共学校

キノルド司教の招きで来道した、ドイツの聖ゲオルギオのフランシスコ修道会のシスター達による献身的な努力によって、1956に北見藤女子高等学校が設立されました。2019年には、藤学園から北海道カトリック学園へと学校法人が移管し、共学となりましたが、建学の精神は継承しています。同時に新校舎へと変わりましたが、学校には聖堂などのお祈りができる場所がありません。ですが、学校の近くにある北見教会でお祈りすることができます。今までは授業でも利用し、生徒とともに祈りを深める場所でした。昨年より感染予防のためクリスマス、復活祭などのミサの参加を控えています。



## 北見教会

1933年ドイツのフランシスコ会の司祭が主任司祭により、野付牛教会は設立されました。その後、1942年に野付牛町は北見市に改称され、それに合わせて「北見教会」となりました。戦時中は教会施設が軍の病院に押収されるという困難もありましたが、戦後1952年からはフランシスコ会の司祭によって、北見地区でも重要な拠点となりました。





# 青森明の星中学・高等学校 (青森県青森市)

聖母被昇天修道会

中高一貫共学校

本校は1934年、カナダに本部をもつ被昇天修道会から派遣された5人の修道女によって設立されました。

人間の尊さとお互いの敬愛の教えを根幹とするカトリック精神に基づき「マリアを仰いで、正しく、浄く、和やかに生きる人間」を目標に日々活動しています。



聖母の部屋

2017年、青森明の星高等学校創立80周年を記念して作られたこの部屋には設立母体の修道会からきたステンドグラスが設置されています。



### 明の星チャペル

学期始めのお祈り、中学3年生の立志式などが行われます。



青空の下にたたずむマリア像。



### クリスマスの集い

毎年、活人画などを通じて全校生徒でイエス・キリストの生誕をお祝いします。



毎年9月11日と3月11日に行われる東日本大震災追悼行事。

# 八戸聖ウルスラ学院中学・高等学校 (青森県八戸市)

聖ウルスラ修道会

生徒数 中・高 計約630名

(中高一貫共学)



聖堂 (旧修道院)



聖アンジェラ・メリチ像  
(来客用入口)

本校は、太平洋戦争前後の様々な変遷を経て、当時、青森地区を担当していた聖ドミニコ修道会による教育活動計画のもと、カナダ・ケベック州から来日した聖ウルスラ修道会（創立者 聖アンジェラ・メリチ、カナダでの聖ウルスラ修道会創立者 聖マリー・ド・レンカルナシオン）により、1951年「白菊学園」としてスタートしました。その後、1989年「八戸聖ウルスラ学院高等学校」と改称、2010年中学校を再開し、男女共学の中高一貫校として現在に至ります。



校舎各階の御像は、私たちが祈りで支え合っていることを思い出させます。祈りを行う行事としては、毎朝の朝の祈り、東日本大震災のためのメモリアルプレイヤー、マリア祭、修養会、クリスマスプレーなどがあります。





# 仙台白百合学園中学・高等学校 (宮城県仙台市)

シャトル聖パウロ修道女会

生徒数：約600名 併設型中高一貫校

シャトル聖パウロ修道女会は、教育の機会や医療・福祉の恩恵に与る機会に恵まれていない人々への奉仕を通してキリストの愛を分かち合う娘たちの共同体として始まりました。今年、修道会は創立325周年を迎えました。フランスの小さな寒村ルヴェヴィルで芽生えた愛は、人々の祈りによって現在までつながれてきました。現在は世界40の国と地域で4000人の修道女が活動しています。修道女会が日本（函館）に足跡を刻んだのは1878年のことです。1893年に仙台白百合学園の前身「私立仙台女学校」が開校しました。現在は、全国7カ所（函館・盛岡・仙台・九段・湘南・函嶺・八代）で白百合の花を咲かせています。仙台白百合学園の入口で「ロザリオのマリア聖堂」が温かく迎え入れてくれます。FIDES（信仰）・SPES（希望）・CARITAS（愛）と名づけられた鐘楼の鐘が、私たちに「お告げの祈り」の時を知らせ、典礼の中でその鐘の音を響き渡らせています。



学園の敷地内にある紫山修道院のマ・スール方の祈りによって、私たちの学園生活は支えられています。写真は、高校1年生が1年留学に出発する前の祈りの集いの様子（2018年12月撮影）



### 「中1 聖劇」

待降節期間中に行われる聖劇。聖劇を通して救い主の誕生と神の愛について理解を深めます。



### 「中1 ロザリオづくり」

心を込めてロザリオをつくることで祈ることの大切さを知ります。学園の敷地内でマリア様巡礼を行います。



### 「中2 聖句紙芝居」

聖書の物語を紙芝居にまとめて発表します。活動を通して、聖書を深く味わいます。



### 「中3 校内募金活動」

コロナ禍のため、街頭募金活動の代わりに校内で実施。活動の最後にカテドラルで祈りの時間をもちました。



### 「高2 宮城県登米巡礼」

コロナ禍のため、研修旅行（長崎）の代わりに登米巡礼を実施。米川カトリック教会で、隠れキリシタンについて学び、信仰について考える機会となりました。



### 「教皇来日記念ミサ巡礼」

2019年11月25日に東京ドームで行われた教皇ミサに希望者約100名で参加。沢山のお恵みを受けて帰途につきました。この体験は今も私たちの心を燃やしてくれます。



### 「鎮魂の日」

毎年3月11日は東日本大震災で犠牲となられた全ての方々の追悼と記憶を後世に伝えるため祈りの集いを実施。写真は2015年3月に行われたモンテリーズィ枢機卿による鎮魂と復興のためのミサの様子。



### 「中学聖歌発表会」

コロナ禍のため、合唱コンクールの代わりに実施。各クラス祈りを込めて丁寧に歌い上げていました。



# 聖ウルスラ学院英智 小・中学校 高等学校 (宮城県仙台市)

聖ウルスラ修道会

小・中学校506名 高等学校831名

計1337名

併設型小中高一貫校 男女共学

15世紀に生きたイタリアの聖人 聖アンジェラ・メリチ  
を創立者とする聖ウルスラ修道会が設立した学校です。

1936年カナダ・ケベックから3名のシスターが来日、  
戦前から戦後にかけて仙台に幼稚園、家庭学校、小学校、  
中学校、高等学校を建てました。

2005年から男女共学になり、2012年からは小中高の  
校舎がひとつのキャンパスに集まりました。キャンパス内  
には1999年に建てられた聖堂があり、小学生から高校生  
まで、ミサや宗教行事などを通して祈りを捧げています。



創立者像



待降節・街頭募金活動（中学生）



コースミサ（高校生）



クッキー販売の支援活動（高校生）

日々の祈りは実行力をもたらします。具体的な愛の実行です。街頭募金活動や障がい者、被災者、路上生活者への各種支援活動、フィリピン姉妹校への物資援助、施設への演奏活動など、「祈りの環」は具体的に見える形で広がっています。

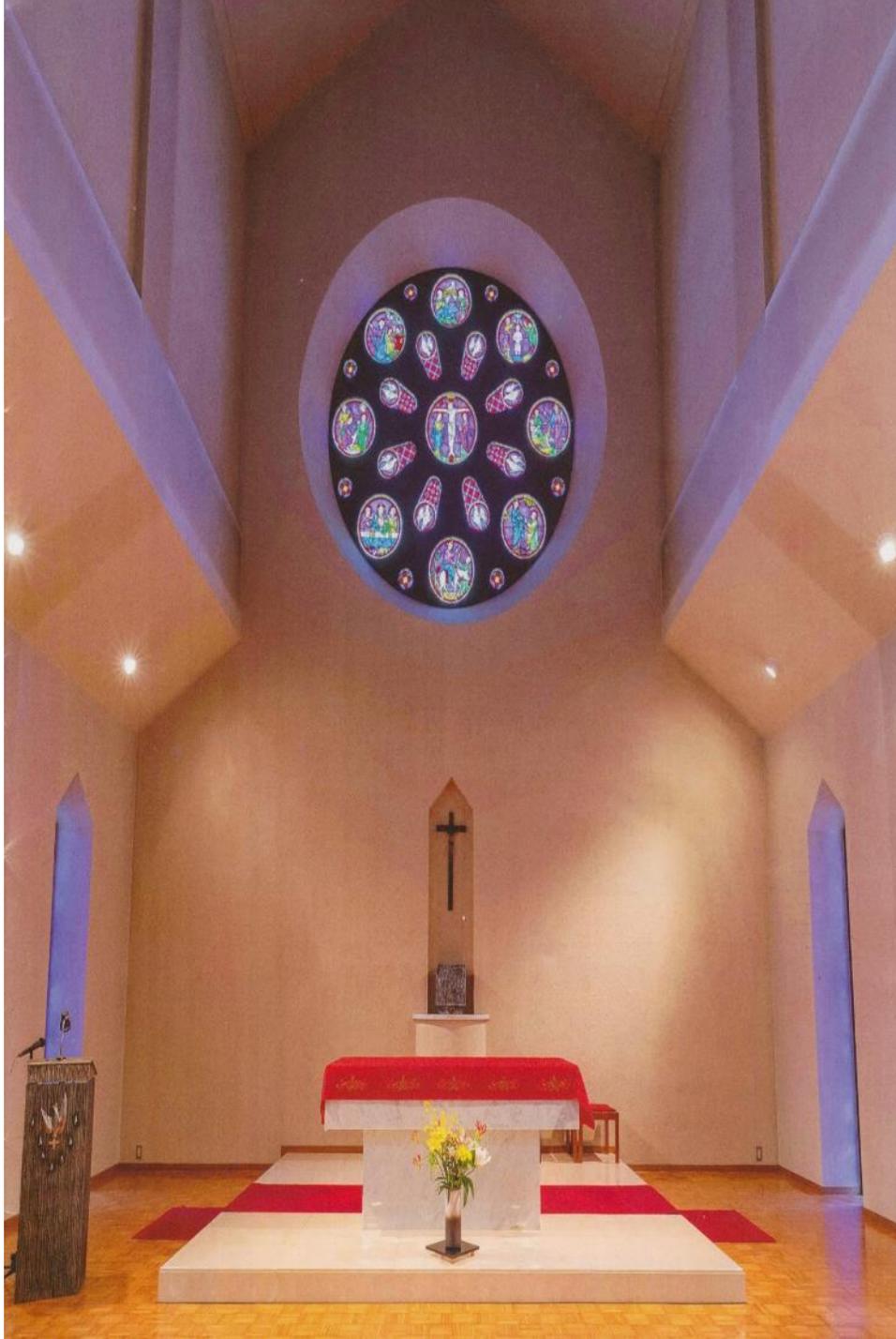


ノベナの祈り（小学生）



キャンパス内の聖堂

聖ウルスラ学院英智小・中学校 高等学校



# 聖霊女子短期大学付属高等学校 (秋田県秋田市)

聖霊奉侍布教修道女会

生徒数：約600名

学校法人聖霊学園は、1908年シスタ・ピアほか4人の修道女が、当時オランダのシュタイルにあった聖霊奉侍布教修道女会本部から派遣されて、秋田市に楢山幼稚園を開園したときに始まった。この聖堂は聖霊会創立100周年、聖霊学園創立80周年を記念して建てられました。



ステンドグラス

13世紀の手法で作られた非常に貴重なもので、中心はイエスの磔刑を表しています。



聖霊降臨祭



聖堂への渡り廊下  
中世紀の修道院の回廊がイメージされています。



朝の祈り

自分の思いや行いを振り返る大切なひとときです。



マリア像

聖堂前のホールに置かれています。

# 郡山ザベリオ学園 小学校・中学校 (福島県郡山市)

学校法人ザベリオ学園

生徒数：430名 幼小中一貫校



本校は、「一人ひとりの子どもたちがかけがえのない存在として、神様に愛されていることを、教育を通して世界中の子どもたちに知らせたい」という、無原罪聖母宣教女会の創立者デリア・テトロウの思いから設立されました。1926年にカナダから5人のシスター方が来日されたことを始まりとし、郡山市唯一のカトリック・ミッションスクールとして、2013年には80周年を迎えました。

「清く・明るく・強く」の校訓をもとに、心、知性、身体の調和のとれた生徒を目指し、神の愛に支えられ、みんなのために生きる人間を目指した教育を行っています。

学期末に聖堂で行われた  
祈りのつどいの様子



12月には小学校、中学校それぞれでカトリック郡山教会を訪問し、クリスマスをお祝いします。



新型コロナウイルス感染症終息の願いを祈りとキャンドルに込めて



マリア祭の小学校マリア像



中学校では毎年手作りのロザリオを作成しています。

10月の宗教の授業では、小・中共に周りの人の幸せを願いながら祈りを捧げています。（中学生は自分で作ったロザリオを使い祈っています。）



2019年度の中3は長崎へ修学旅行に行き、キリスト教や平和について考え学びました。

# サレジオ工業高等専門学校 (東京都町田市)

サレジオ修道会

学生数：約850名

貧しい青少年が自立して生きていけるように若者を助けたサレジオ会の創立者聖ヨハネ・ボスコにならい、1934年宣教師たちは東京都杉並区に帝都育英工芸学校を開設しました。数回の改称の後、1967年に育英工業高等専門学校となり、2005年町田市に移転しサレジオ工業高等専門学校となりました。全国に57ある高等専門学校のうち唯一のミッション・スクールとして、キリストの光に照らされた、社会に有為な技術者の育成に努めています。

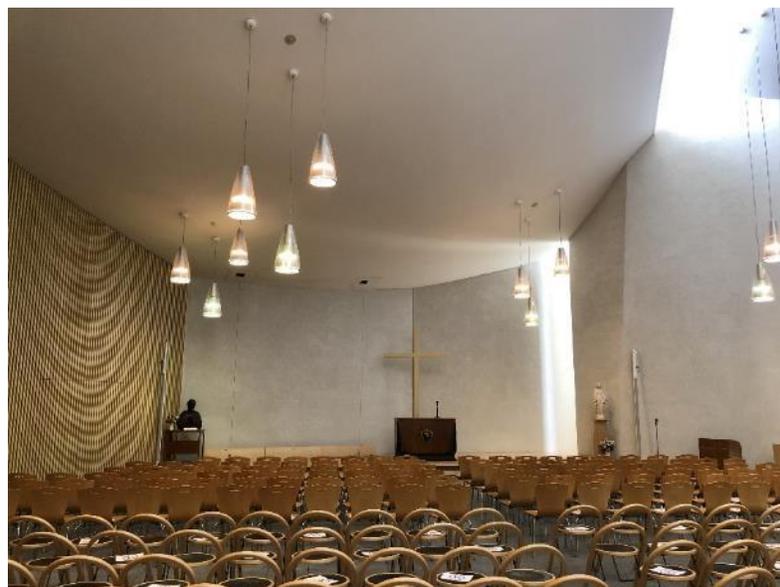


ドン・ボスコ像

校舎のエントランスホールに佇む、  
青少年の父ドン・ボスコ。



チャペルの十字架像と聖櫃。



サレジアン・ホール  
集会などを通して学生が最も祈る体験をする場です。



チャペル  
ホール内にある小さな落ち着いたチャペルです。



登下校する学生を見守るマリア像。

# 星美学園中学校高等学校(東京都北区)

サレジアン・シスターズ

星美学園：幼稚園、小学校、中・高、短大の総合学園

星美学園の創立者は、聖ヨハネ・ボスコ。1815年8月16日にイタリアベッキ村に生誕しました。ドン・ボスコは、聖職者として、イタリアの恵まれない青少年達の教育にその生涯を捧げました。その活動、教育理念及び精神を受継ぎ、発展させるために1872年8月5日にサレジアン・シスターズ（扶助者聖母会）が創立されました。1929年（昭4年）イタリアからサレジアン・シスターズのSr. レティツィア・ベリアッテ他5名のシスターが来日しました。1940年（昭15年）東京三河島に園舎が落成し、星美学園が誕生しました。

その歴史は、聖母マリア様への強い信仰、児童及び生徒等への深い愛情、教育への真摯な姿勢等が脈々と受け継がれています。

正門のマリア像

花壇のお花も綺麗にお手入れされていて、登下校時にお祈りする生徒も、たくさんいます。





小学校の隣のマリア様像



創立者ドンボスコの像



聖母祭で描かれた高3共同作品  
毎年の聖母祭では、各クラスがパネルにマリア様の絵を書きます。



守衛室の隣スペースの小さいマリア様像



通学路の階段途中にあるマリア様像



宗教室の窓のステンドグラス  
卒業生が卒業記念として残して下さった作品です。



学園内にある大聖堂

扶助者聖母マリア様が迎えてくれます。ミサ、み言葉の祭儀、学年での聖堂訪問など、様々な機会に訪れます。個人的な祈りを捧げるために、自由に訪れることがあります。



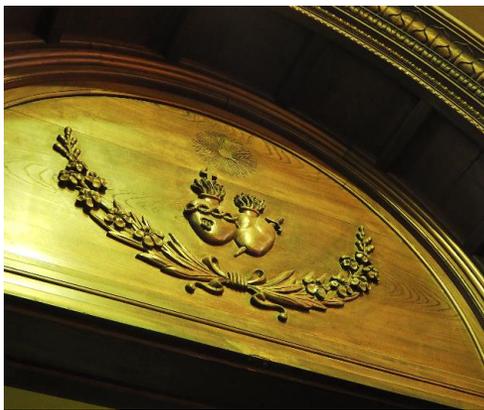
# 聖心女子学院初・中・高等科 (東京都港区)

聖心会

生徒数：初中高計約1350名 初中高一貫女子校

1801年来、聖心女子学院は創立者 聖マグダレナ・ソフィア・バラの教えのもと、キリスト教的価値観に基づく、魂と知性、実行力を育む女子教育の伝統を築いてきました。本校は1908年にオーストラリアから来日した4名の聖心会修道女によって設立されました。

聖堂は1928年にアントニン・レイモンド氏により完成されました。戦時中、空襲で本館校舎に火の手が上がった際には、この聖堂の扉の直前で火勢が弱まり、被害を免れたという逸話があります。現在はミサや宗教行事、聖堂朝礼などに使われ、本校の祈りの場として大切にされています。

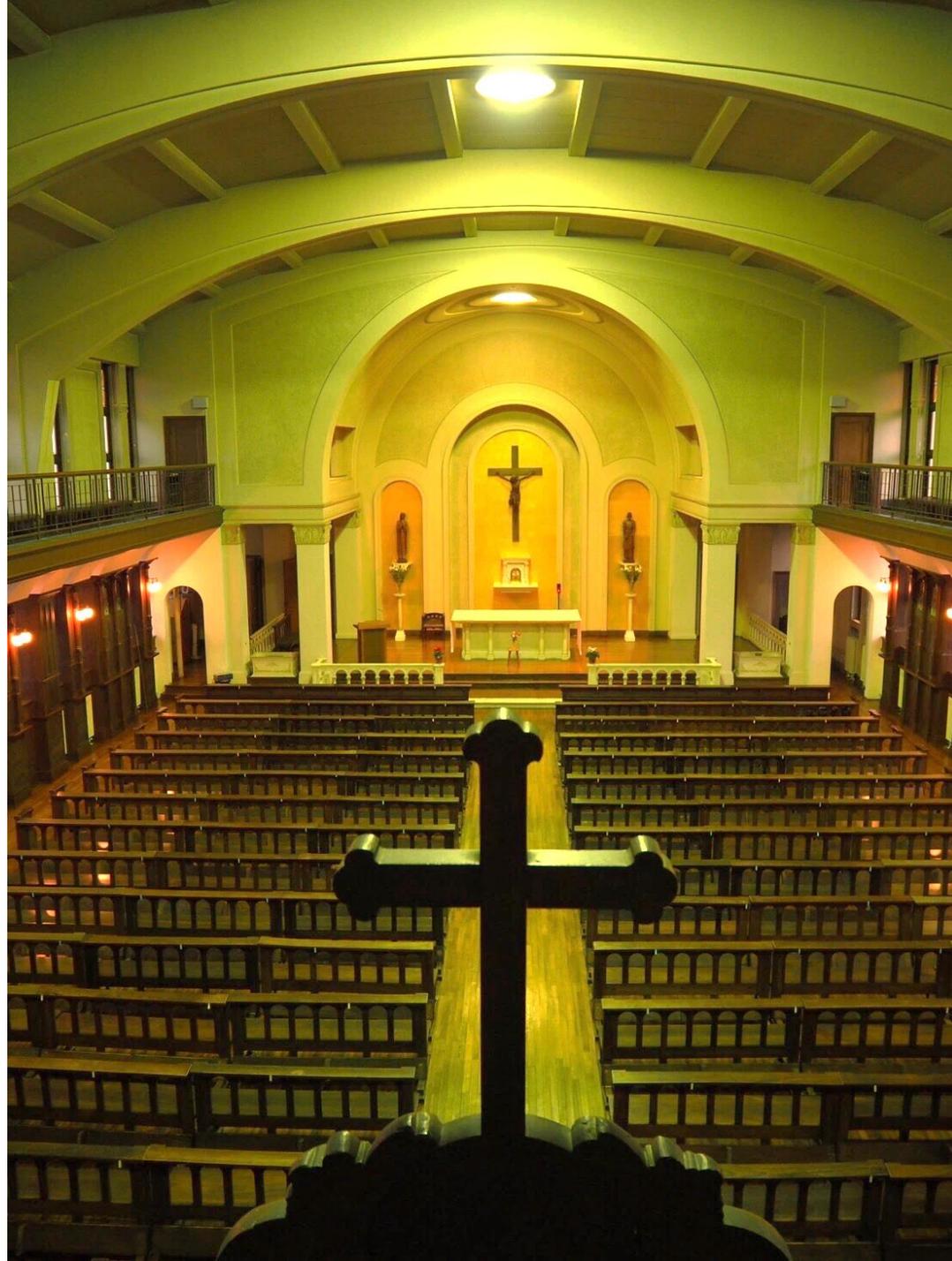


本校聖堂の後方に飾られた旧校章

左の茨に囲まれたハートは、人びとを救うために  
苦しめられたキリストの愛を象徴しています。

右の剣に貫かれたハートは、キリストとともに  
救いの業に関わられた聖母マリアのみ心を表しています。

2つのハートを囲む百合の花は清らかさのシンボルです。



## 聖心女子学院 初・中・高等科

世界中の姉妹校で親しまれている「感ずべき御母」の絵は伏せられた目は祈りを、本は学び、そして糸つむぎは働くことを表現しており、理想の女性の姿として本校各所に飾られています。敷地内にはイエスやマリアの御像があり、校内各地でキリスト教精神に触れることができます。



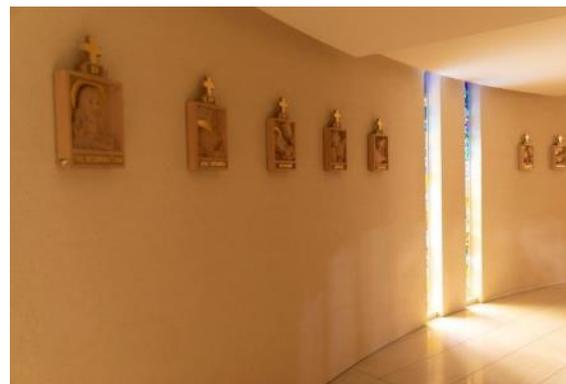
# 目黒星美学園中学高等学校 (東京都世田谷区)

扶助者聖母会 (サレジアン・シスターズ)

生徒数：中・高約450名 中高一貫校

本学園の設立母体であるサレジアン・シスターズは、1872年、イタリアでサレジオ会創立者聖ヨハネ・ボスコにより創設され、聖マリア・マザレロを共創立者・初代総長として教育事業・社会福祉事業を目的に活動。1929年に宣教女6名が来日し、本学園は、1960年に、東京都北区赤羽台にある星美学園の第二校として中・高と一貫した教育を目指し開設されました。

現在の聖堂は、2011年に改築され、100名ほどが入れるスペースで天井の高い円形構造になっている。ロザリオの月の祈り、学年ごとに祈りの集いやミサが捧げられています。

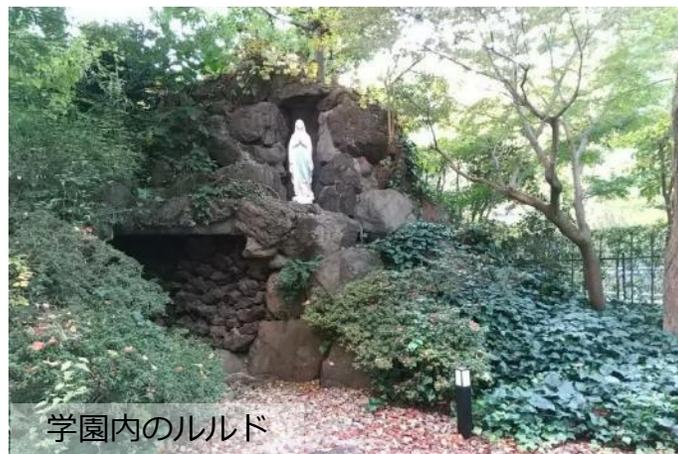


聖堂へ向かう廊下

壁には十字架の道行きが掲げられ  
スタンドグラスから差し込む光が  
聖堂への入り口を照らします。



創立者と共に  
世界に心に向けて



学園内のルルド



学年でのミサ

### 目黒星美学園中学高等学校

学校での生活は祈りで始まり、祈りで終わります。各月の祈りの意向を宗教委員が考え、その日のクラスの当番が祈りの先唱をします。創立者聖ヨハネ・ボスコは「音楽のない学校は、魂のない体のような」と言っており、聖歌を歌うことも大切にしています。校舎の各階にキリスト像や聖母像が置かれ、いつも私たちを見守ってくださることを感じることができます。



朝礼



クリスマス会 ハレルヤコーラス



ロザリオの月 昼休みの祈りの集い



オンライン配信したクリスマスの祈り

# 聖ドミニコ学園中学高等学校 (東京都世田谷区)

聖ドミニコ女子修道会

生徒数：中・高計330名 中高一貫女子校

13世紀に活躍した聖ドミニコ・ド・グスマン。ヨーロッパ各地を行脚して神様の慈しみを伝え続けた聖ドミニコの説教は一方向的なものではなく、「対話」を中心に据えていました。相手を大切にする心で話を聞く——そんなドミニコの姿に共鳴した多くの仲間が集まって、聖ドミニコ修道会は800年前に設立されました。本校は、ドミニコ女子修道会の5人の修道女が仙台に修道院を創立し、1954年に聖ドミニコ学園を創立しました。聖ドミニコ会のモットーは、「真理」なので、この学園も「真理」をモットーにしています。また、「真理を求め、自由に生きる」というカトリックの世界観を基盤にして、時代が大きく変化していても揺るがない理念を持ち、幼稚園から高等学校までの全生徒が「対話」を大切にし、真理を探究する姿勢を大切にしています。

聖堂は、在校生のみならず卒業生までもが、心安らぐ、自分と向き合える場所です。





聖ドミニコ学園中学高等学校  
私たちの学校の聖堂です。声が響くように設計されたアーチ状の天井はとても荘厳な雰囲気です。ステンドグラスから柔らかい光が差し込むこの場所は、生徒から人気があります。



# 田園調布雙葉中学高等学校 (東京都世田谷区)

幼きイエス会

生徒数：中・高計約700名

中高一貫女子校

本校は子どもたちにより良い教育をと望まれたシスター方によって1941（昭和16）年12月8日、太平洋戦争の開戦とともに小学校が創立され、その後1949（昭和24）年に中学、1952（昭和27）年に高校が設立されました。

聖堂は中高校舎の中央部分の最上階に位置しているため、大変見晴らしがよく中学生高校生共に訪れやすい場所です。また現在の聖堂は、2003年にリニューアルされたものであり、以前の聖堂は祭壇と会衆席の間に距離があり、天井も高い、厳かな雰囲気のある聖堂でしたが、温かい雰囲気の聖堂にしたいというシスター方の思いから、全体的に丸みを帯びた空間に設計され、座席の間も距離が近く、柔らかな光が差し込む現在の聖堂が完成しました。

神様のぬくもりを感じ、緩やかな時間の中で、自分を見つめられる場所でもあります。



中学1年生のミサ、卒業感謝ミサ、1年の歩みに感謝を捧げる学年感謝ミサなど節目に行われるミサの大半はこの聖堂で行われており、その時間は生徒たちにとってかけがえのないものとなっています。





聖堂入口のマリア様



記念講堂のステンドグラス



電子オルガンが置かれており、ミサなどで、生徒が聖歌の伴奏をする時に使われています。聖歌隊の練習もこの聖堂で行われています。



扉はいつでも開いており、好きな時に聖堂に入ることができます。



校舎入口のマリア様



十字架の道行き

田園調布雙葉中学高等学校

# 田園調布雙葉小学校

## (東京都世田谷区)

幼きイエス会 児童数：739名

1662年、北フランスのルアン市郊外に小さな学校ができました。それは、ニコラ・バレ神父と、数人の若い女性たちが幼い子ども達のキリスト教的教育を願って始められたものでした。ニコラ・バレ神父の精神を受け継ぎ、本校は「七つの子ども像」を教育目標に掲げ、女子児童を対象とした教育活動を行うカトリック私立小学校です。「人々にイエス・キリストを知らせ愛する心を育てる」という使命と祈りを大切にする幼きイエス会を設立母体としています。

### 七つの子ども像

- ・ 祈る心をもつ子ども
- ・ 心のあたたかい子ども
- ・ 頼りになる子ども
- ・ 「ありがとう」「ごめんなさい」がすなおに言える子ども
- ・ 健康なからだを作る子ども
- ・ 進んで学び、努力をつづける子ども
- ・ 周囲に目を開き、よりよい世界を作るために、働きたいと願う子ども



私達を見守ってくださるマリア様



#### 4月 ご復活の集い

例年は、講堂（体育館）に全校児童が集まりイエス様のご復活をお祝いします。



#### 10月 学園感謝ミサ

神父様をお招きし、ミサにあずかります。今年度は6年生が代表して集い、他の学年はテレビ中継によりクラスでお祈りしました。



#### 12月 クリスマスの集い

イエス様のご誕生をお祝いします。学園感謝の日にクラス毎に考えたお捧げもの（各クラスの取り組み）をイエス様にお捧げします。



12月 校舎内廊下に飾られる馬小屋  
先生方が協力して馬小屋の準備をします。



#### 聖歌隊（課外活動） 祈りと歌の集い

東日本大震災で被災された方々のために、毎年お祈りの集いを行っています。聖歌隊は5・6年生の有志によって構成され、入学式をはじめ、多くの行事に奉仕します。



#### 3月 6年生卒業感謝ミサ

卒業式につながる大切な行事です。神父様をお迎えし、6年生保護者と一緒にミサにあずかります。

# 光塩女子学院中等科 高等科 (東京都杉並区)

カトリック・メルセス宣教修道女会  
中高計約850名 中高一貫女子校

あなたがたは世の光、地の塩  
神さまはここに学ぶ生徒たちをその手に受け止め  
ご自分のひとみのように大切に育ててくださるので  
これが学び舎“光塩”の姿です  
(マドレ・マルガリタの言葉)

友のために命を捨てること これ以上に大きな愛はない  
(ヨハネによる福音書 15章 13節)

「隣人への愛に生きる」

福者マドレ・マルガリタはスペイン、ベリスから宣教に出かけ、1928年来日。そして1931年、光塩高等女学校として創立。落ち着いたある小聖堂は生徒の癒しの場になっているとともに毎日シスターがお祈りをする場にもなっています。

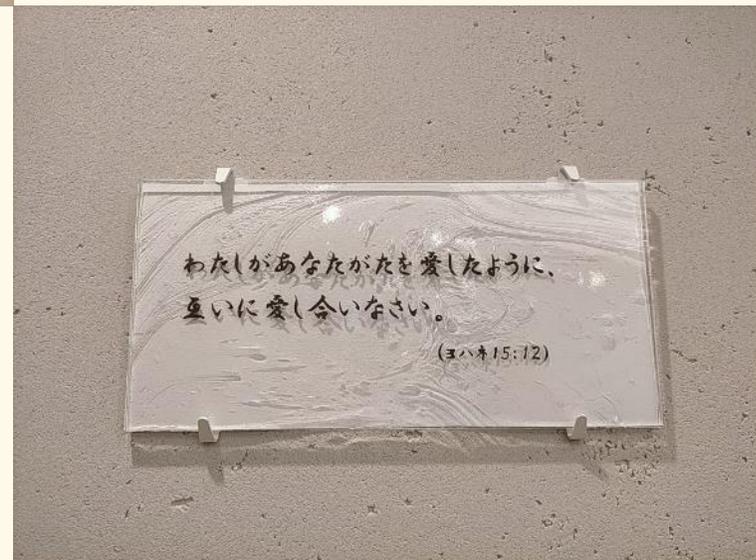
受付正面のステンドグラス

高等科2階小聖堂





高等科2階の小聖堂にあります。  
全体が明るい雰囲気落ち着く場  
なっています。



# 晃華学園中学校高等学校（東京都調布市）

汚れなきマリア修道会



1816年ギョーム・ヨゼフ・シャミナード神父と福者メール・アデル・ド・バツ・ド・トランケレオンによって、フランス・アジャン市において設立されました。静かな雰囲気学園聖堂では主に中学入学感謝ミサ、高校卒業記念ミサが行われ、生徒たちの心の拠り所となっています。



校内には聖堂としても使われる円形のホールがあり、周り  
は緑で囲まれ、静粛な場となっています。クリスマスには  
聖堂をはじめ、校内のあらゆるところが飾り付けられます。





# 聖ヨゼフ学園中学・高等学校 (神奈川県横浜市)

生徒数:中・高校計約318名

中学共学／高校女子校

聖ヨゼフ学園中学・高等学校は、カトリックのミッションスクールとして68年の歴史があります。

この像は、聖ヨゼフ学園の設立母体であるアトンメントのフランシスコ会が設立の当初から大切にしていたマリア様です。赤いマントに包まれ、十字架をかざした御子イエス様を抱いているマリア像です。



アトリウムのマリア像



教室



聖堂

聖ヨゼフ学園では、日常生活の中でキリスト教に触れることができます。聖堂ではいつでも自由にお祈りをすることができます。週に一度、この場所で自由参加のミサが行われ、40人ほどが参加しています。図書館やアトリウムにはマリア像が飾られています。アトリウムは学校自慢の吹き抜けの中庭で生徒の憩いの場となっています。大きく描かれたモザイク画は心弾む感動を与えてくれます。



教室の御絵



ルルドのマリア像



アトリウム

# 横浜雙葉中学高等学校 (神奈川県横浜市)

カトリックの修道会 幼きイエス会

生徒数:中・高 計約 1100名 中高一貫女子校

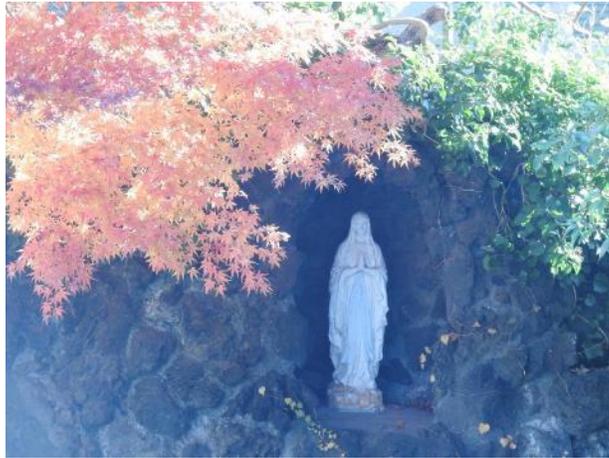
本校は、17世紀にフランスで福者ニコラ・バレ神父が「幼きイエス会」を設立し、学校を開校したことに始まります。1872年6月「幼きイエス会」のマザー・マチルド他4名が修道女として初めて来日し、1900年に横浜紅蘭女学校を開校(後に横浜雙葉に変更)。その後震災や戦争による二度の全校舎焼失を乗り越え、今年度120周年を迎えました。1993年に竣工された校舎内にある聖堂は、生徒たちの憩いの場となっています。



## 聖堂

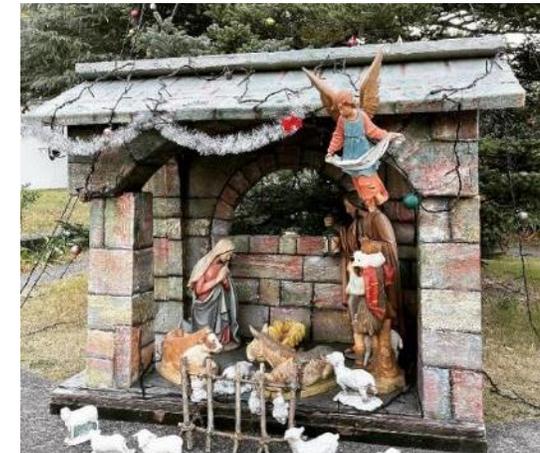
はりつけのキリスト像ではなく、昇天のキリスト像がかかげられています。学年ミサや待降節のつどいでは、皆で集まって祈りを捧げます。





### 横浜雙葉中学高等学校

いつでも自由に入ることのできる聖堂は神聖な空気で満たされており、訪れる人の心を穏やかにしてくれます。校庭の一角にはルルドがあり、四季の移ろいとともによりア様が私達を優しく見守ってくださっています。また、クリスマスには馬小屋などが飾られ、イエス様のご降誕をお祝いします。



# 聖光学院中学校 高等学校 (神奈川県横浜市)

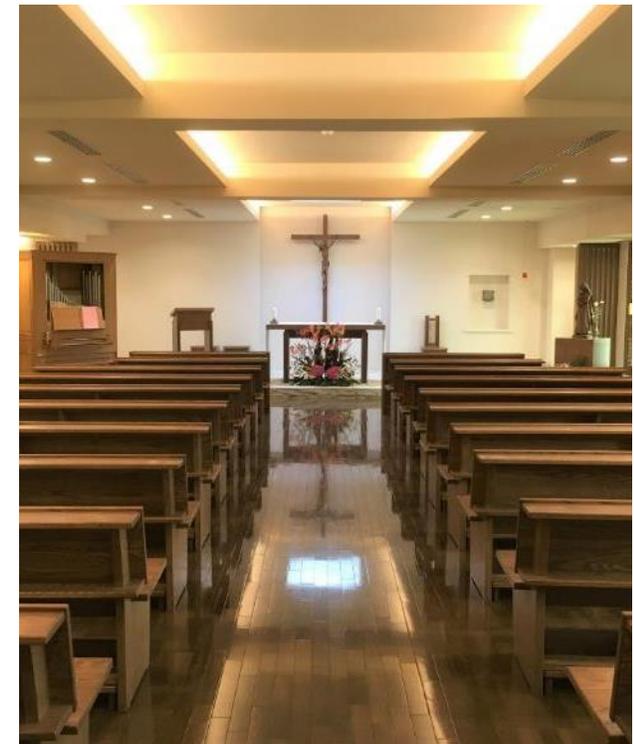
キリスト教教育修士会

生徒数：中・高計1350名 中高一貫男子校



十字のステンドグラスからあたたかな聖堂の明かりがもれる校舎の夕景。鐘楼の鐘は正午と午後5時に鳴り響きます。

聖光学院は、1819年にフランスで創設されたカトリックのキリスト教教育修士会によって、1958年に中高6ヶ年の一貫校として横浜市の山手に設立されました。カトリック的世界観に基づき、「人格の尊厳と愛」の理念を掲げながら、高度な知識と判断力、騎士道精神にも通じる人格教育を目指します。生徒たちは、他者を尊重する心、弱者へのいたわり、困難に対し真摯に立ち向かう精神的な強さを身に付けるべく、「紳士たれ」という精神のもと、日々取り組んでいます。





聖堂のステンドグラス



隣接する修道院の庭



講堂でのミサ（祭壇）



死者の月の聖堂

在校生家族や卒業生、教職員など、亡くなった学校関係者の安息を祈ります。



エントランスホールの馬小屋

昇降口に飾られている馬小屋の明かりは待降節中いつも灯されています。



# 栄光学園中学高等学校 (神奈川県鎌倉市)

イエズス会 (学校法人 上智学院)

生徒数：中学・高校計約 1 1 0 0 名 (中高一貫男子校)

本学園は1947年、イエズス会によって神奈川県横須賀市田浦の旧海軍施設跡地に設立されました。戦後まもない日本社会の中で、初代校長グスタフ・フォス神父はじめとするイエズス会員や先生方が、混乱した戦後社会に希望の光を投ずべく、これからの日本社会を担う青少年の育成を目指しました。より良い教育環境を求めて、1964年に鎌倉市玉縄の現在地に移転。創設期の想いは、今も生き続ける学園の精神と教育の土台となっています。



現在の聖堂は1997年、創立50周年記念事業として建設されました。正八角形のシンプルなつくりで、凛とした空気が漂います。“慌ただしい日常を離れて、神のみ前に立ち返る”そんな場所として相応しい佇まいを持っています。



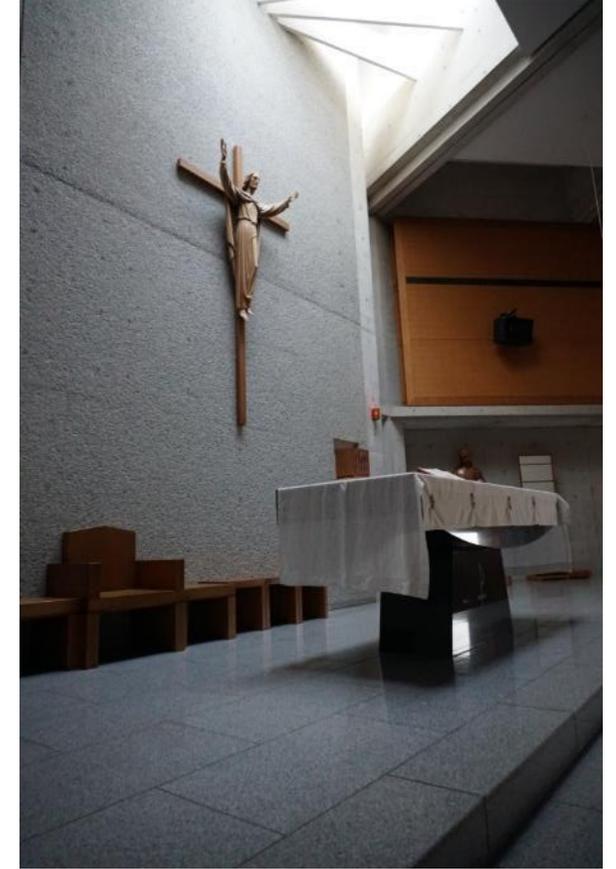
聖堂の外観はシンプルなデザイン



本校OBがデザイン “十字架の道行き”各場面が描かれています。



放課後、「祈りの集い」の様子。有志の生徒が祈りを唱え、各々黙想します。



天井から差し込む太陽の光が十字架を照らします。

# 聖園女学院中学校・高等学校 (神奈川県藤沢市)

聖心の布教姉妹会

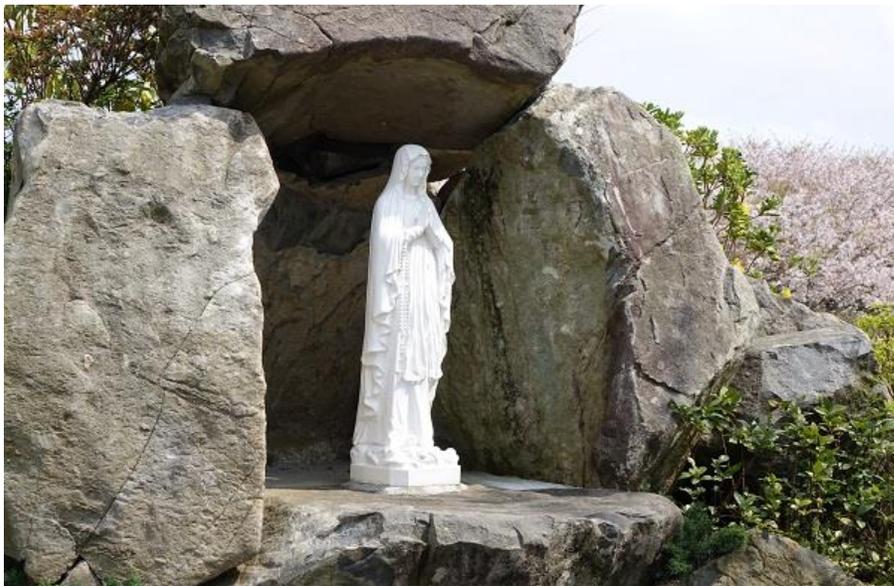
生徒数： 中・高計約600名 中高一貫女子校

本校は1946年、旧制「聖園女学院高等女学校」として設立され、1948年「聖園女学院高等学校」に名称を変更し、「聖園女学院中学校」が並立されました。2016年に聖心の布教姉妹会の創立者である神言会司祭ヨゼフ・ライネルス師が設立した学校法人南山学園と合併しました。シスターたちの修道院は校地のすぐ隣にあります。



みこころ聖堂

2015年に完成され、ヒノキの香りが漂う祈りの場となっている。



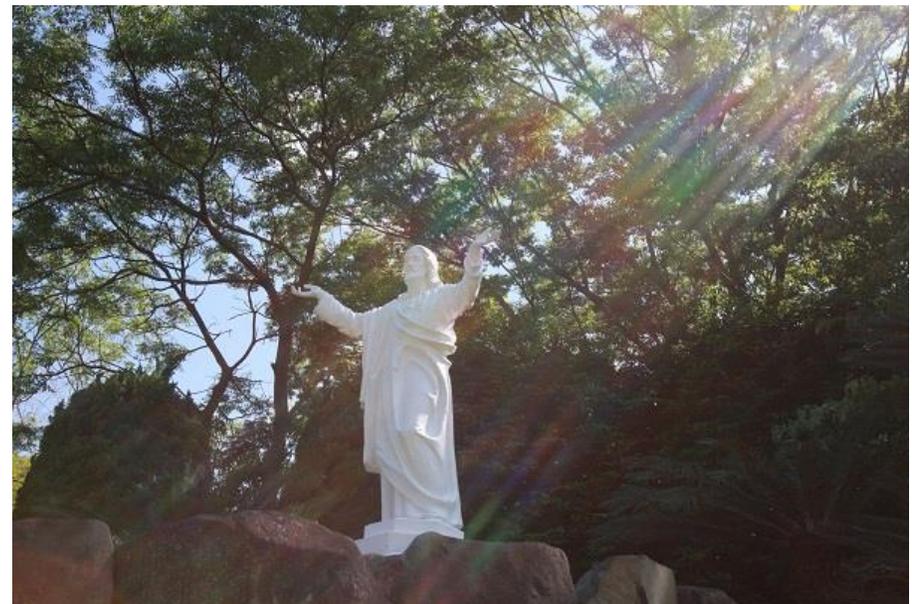
ルルドのマリア像



新入生（中1）のキャンドルサービス



毎年中学3年生が毎年作るクリスマスのステンドグラス風のパネル（今年は小田急藤沢駅内で提示されています。）



中学棟の教室から見られるイエスの聖心像

# 函嶺白百合学園中学高等学校

## (神奈川県足柄下郡)

シャルトル聖パウロ修道女会

生徒数：中・高約180名 女子校

本校は、1944年に箱根強羅疎開学園として出発し、1949年に一流の国際人を目指して（創立者の言葉）正式に発足した70余年の歴史を刻む学校です。北海道函館、東京九段など全国に広がる白百合学園の姉妹校、白百合ファミリーの一員です。



守護の聖人パウロ像

パウロ館と修道院にあり、常に私たちを見守ってください。

## 宗教科掲示板

事務所前にあり、必ず生徒が目に見えます。朝礼時に朗読される聖書の解説が掲示されています。

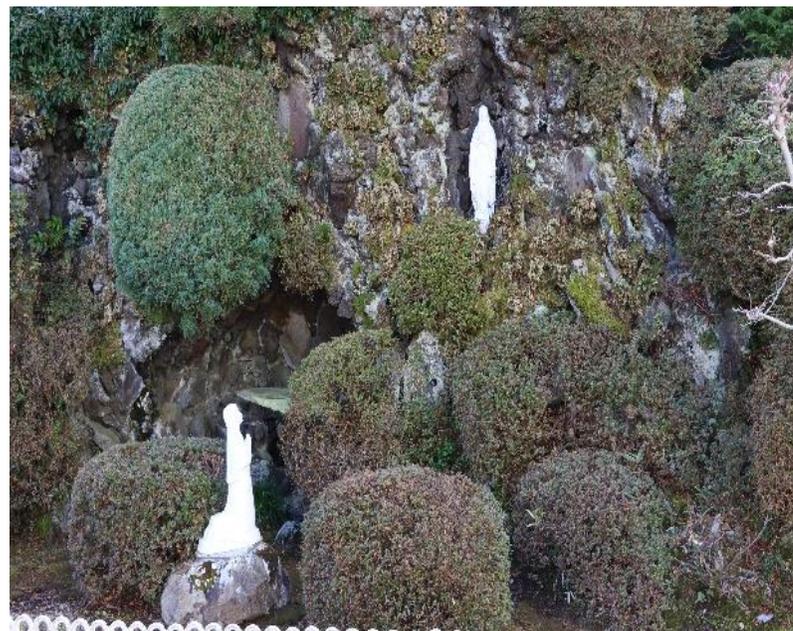


## 修道院のチャペル

お祈りの集いなどで使わせていただきます。

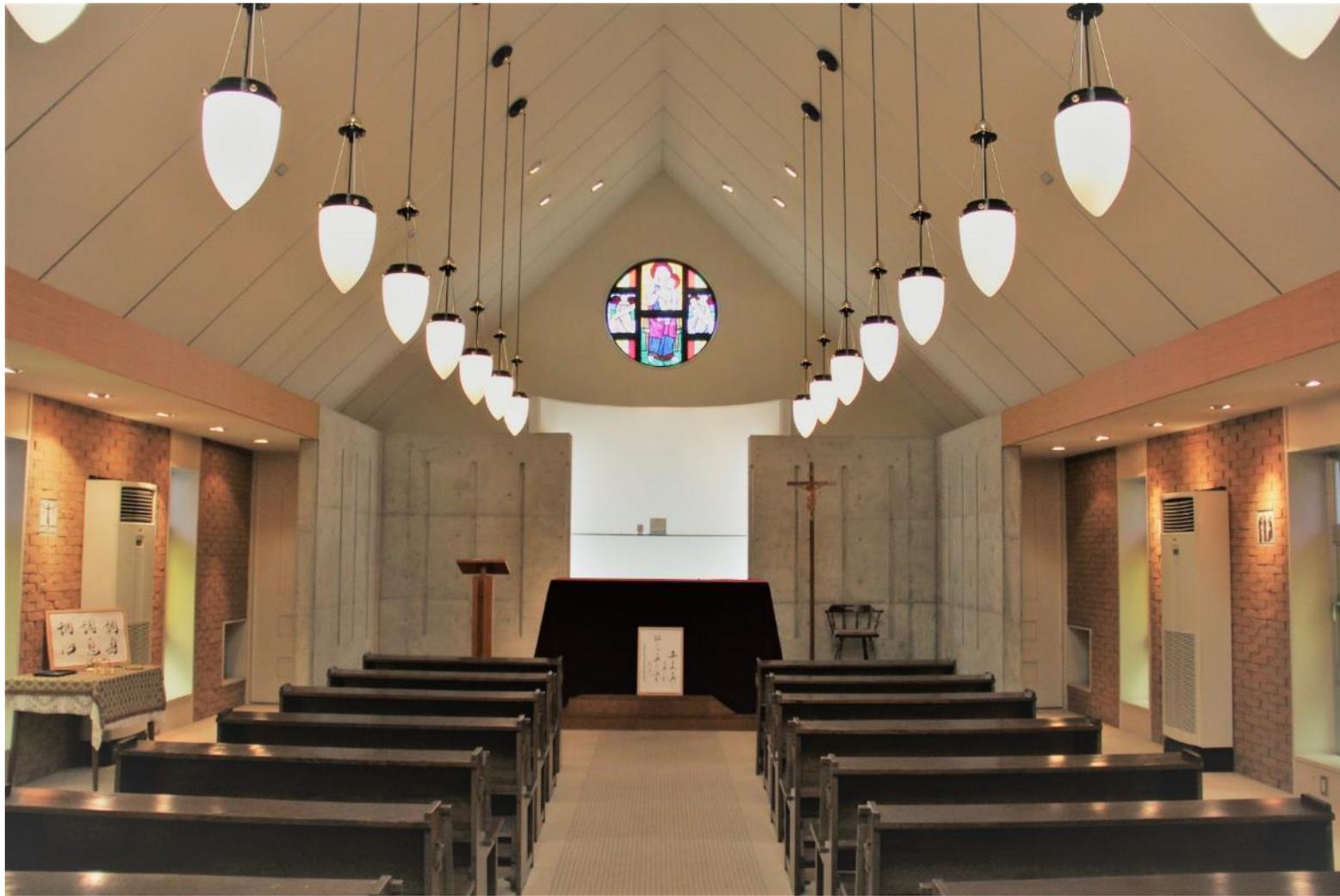
## 学園のツリー

安らぎを与えてくれます。



## ルルド

生徒や教職員が日々、心を留めます。



# 新潟清心女子 中学・高等学校 (新潟県新潟市)

ナミュール・ノートルダム修道女会  
中高一貫女子校



チャペル外観

昭和39年に創設された、新潟県で唯一のカトリック校・女子校です。

このチャペルが完成したのは1933年です。昼はステンドグラスからの光が、夜はおしゃれな照明の光がやさしくチャペル内部を照らします。チャペル内には膨大な数の聖歌集、オルガン、木の椅子が並び、月に1回、教員、生徒で神父様をお迎えし、ミサが行われます。



クリスマスタブロー

### クリスマス行事

全校生徒で、ミサや奉仕活動発表会、  
キャンドルサービス、タブローなどを行います。



キャンドルサービス



静修の日（中学校）

### 静修の日

中学3年生・高校3年生は、卒業前にチャペル  
にて清心での生活を振り返るとともに、  
これからの生き方について考える、  
祈りの日を過ごします。



静修の日（高校）

# 長野清泉女学院中学・高等学校 (長野県長野市)

聖心侍女修道会

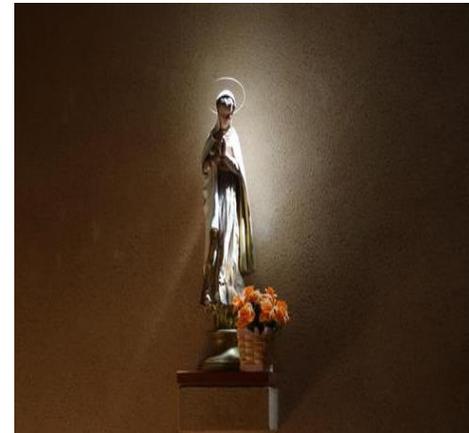
生徒数：中高計 470名

聖心侍女修道会は1877年、ラファエラ・マリアとその姉ドロレスによってスペインで創立され、現在ではローマを拠点に世界23カ国で教育、社会活動に貢献しています。1934年に来日した4人のシスターが太平洋戦争激化の中、疎開地長野でもラファエラ・マリアの思いを糧に長野清泉寮学院を開設し、現在に至ります。本校は長野県で唯一のミッションスクールとして大船渡ボランティア、東ティモールへの応援などを始めとした福祉活動に力を入れています。



設立者：ラファエラ・マリア

5月の聖母月にマリアの像に午前の数分間だけ写真のような光が差し込んできました。コロナ禍にあって世界が不安と困難に直面しているときだからこそマリア様がその苦しみに寄り添っているような美しく神秘的な光景でした。





旧御聖堂時代から引き継がれている、  
バラ窓が今もなお灯りをともしています



校舎上のアンジェラスの鐘は、生徒の保護者が  
旧礼拝堂ために寄付をしてくださいました。



本校の卒業生や先生方は御聖堂で  
結婚式を迎える方もいます。



### 5月 聖母奉獻式 感謝祭

5月の一か月間はマリア様の行いに習い具体的な目標を掲げ、一歩でもマリア様に近づくため各自目標を意識して生活をします。  
5月末に各自の目標と祈りとともに一輪の花に託してマリア様に奉納します。



### 12月 クリスマスの集い

清泉ファミリー(姉妹校の清泉女学院大学、短期大学の学生と教職員、長野清泉の支援組織の皆様)や教会関係の皆様とご一緒に長野清泉独自のクリスマスをお祝いします。



# 聖マリア女学院中学校高等学校 (岐阜県岐阜市)

聖マリアの無原罪教育宣教修道会

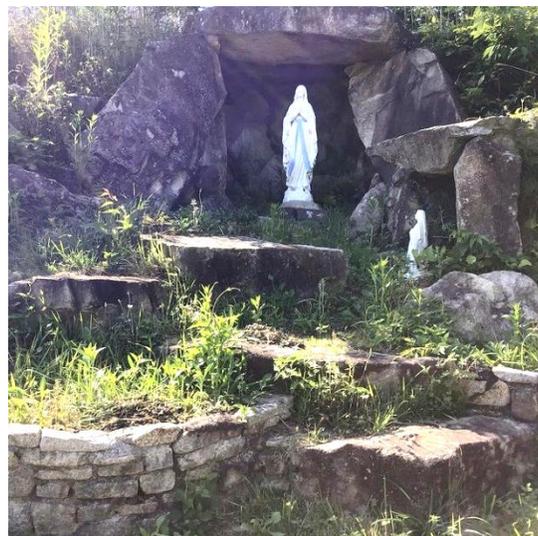
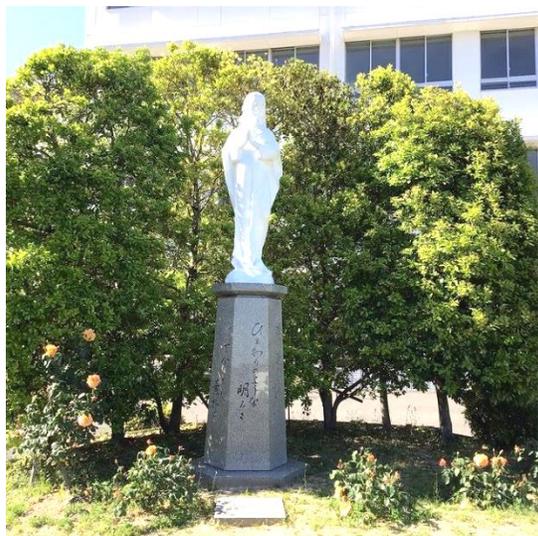
生徒数：中・高計約450名 中高一貫女子校

本校は1963年、スペインから1953年来日した3人のシスター方により、岐阜県岐阜市福富に聖マリア女学院高等学校が創立され、1987年には中学校を併設しました。「教育は愛なり」の創立者の教育方針を基に聖書を基盤とした教育活動をしています。

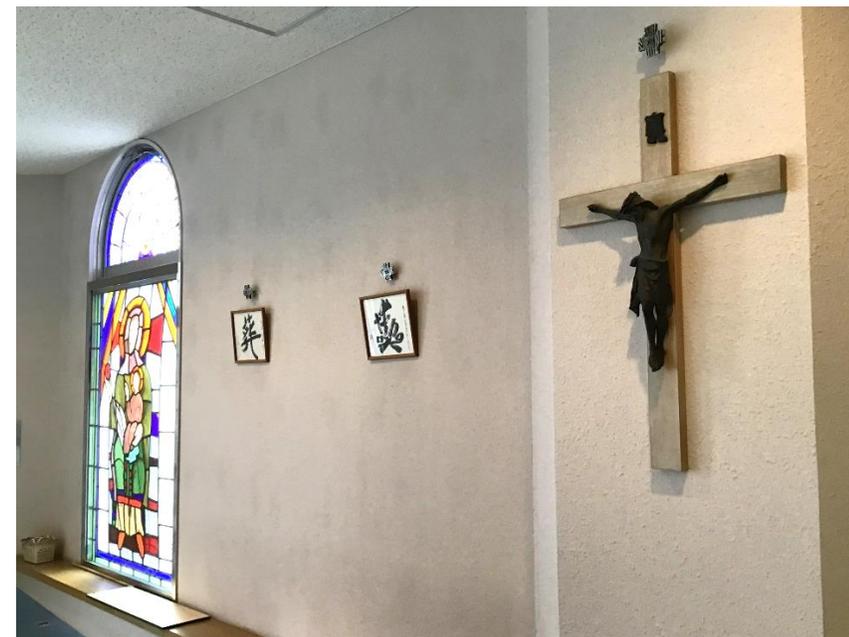


週に1回、聖堂で学年ごとに祈りの集いを行っています。(高3の祈り)





校門に入ると校庭のマリア様が生徒を迎えてくださいます。小さな山には「ルルドの小径」があり、自然の中で祈りができます。校内の廊下にはマリア様がいつも見守ってくださいます。週の祈りでは、生徒たちで朗読し、各自書いてきた祈りを祈り、聖歌を歌って日々の支えになっています。





# 静岡雙葉中学校・高等学校 (静岡県静岡市)

幼きイエス会

生徒数：中・高計約870名 中高一貫女子校

本校は、プチジャン司教の招きに応じ、初めて来日した修道女の一人、マザー・マチルドによって1903年に仏英女学校として創立されました。戦後、幼きイエス会設立の学校が「雙葉」の名称に統一されることになり、1951年「静岡雙葉」に名称が変更されました。

現在の聖堂は2001年に完成しました。内陣の天井は自然光が入る仕組みとなっており、祭壇をやわらかな光が照らしだすさまは、聖堂を厳かだが温かみのある空間にしています。



2階席からの眺め

聖堂には200席ほどの席があり、一学年の生徒が一堂に会してミサを行うことができます。

聖堂ではごミサのほかに、5月に聖母月の祈り、12月に待降節の祈りなどが行われています。生徒はいつでも自由に入出りできるようになっており、時折、静かに祈る生徒の姿が見られます。





# 静岡聖光学院中学校・高等学校 (静岡県静岡市)

修道会名：キリスト教教育修士会

生徒数：中・高計約460名 中高一貫男子校

本校は、キリスト教教育修士会カナダ管区より来日した修道士により、1969年に創立されました。チャペル、「聖トマス・モア オラトワール」は1996年に建立され、毎月の早朝ミサのほか、みことばの集いや中1聖書授与式、中学および高校の卒業ミサなどが行われます。チャペルの守護聖人は、初代校長、ピエール・ロバート教育修道士により、カトリック教会と聖公会の両方で聖人とされる聖トマス・モアと定められました。生徒が慌ただしい学校生活を送るなかで、祈りを通して神とつながる大切な場です。

オラトワール内部  
卒業生建築家  
の設計による。





# 静岡サレジオ中学・高等学校 (静岡県静岡市)

学校法人 星美学園

本学の創立者は、19世紀の北イタリアで子どもたちへの教育活動に一生をささげた聖ヨハネ・ボスコです。1947年、サレジアンシスターズにより誕生しました。愛情深く、知性にあふれ、誠実さをもって他者のために尽くす人間への成長を目標にしています。幼稚園から高等学校まで約1200人が同じ敷地内で学んでいます。聖ヨハネ・ボスコは「祈りと学びと遊びの家オラトリオ」をつくりました。日常生活の中で楽しい時も悲しい時も、私たちは祈りの姿勢を忘れずに過ごしています。





幼稚園から高校まで年齢を問わず祈ることができる聖堂。

グラウンドを見つめるマリア様。



2体のマリア様に見守られ遊ぶ子どもたち。



富士山が見えるサレジオで元気いっぱい遊ぶ子どもたち。



全校生徒でお捧げする創立記念ミサ。

# 浜松聖星高等学校 (静岡県浜松市)

スピノラ修道女会

生徒数：567名

1956年、聖ベルナルド女子修道会により浜松海の星高等学校が成立されました。校名はラテン語の「Maris Stella」（海の星）、すなわち航路を導くような存在の聖母マリアに由来します。

1988年、スピノラ修道女会に経営が移管されました。

2017年、男女共学化し、浜松聖星高等学校と校名を変更しました。

## ミサの様子

このチャペルでは、毎朝、浜松教会の神父さんによるミサが行われます。また、宗教の授業で訪れたり、11月には物故者追悼式なども行われています。





### 校舎外観

12月はマリア様の  
周りで吹奏楽部によるミニコンサ  
ートも開催されます。



### 校章

AM (アヴェマリア) を組み合  
わせた形です。VERITASは  
「真理」の意味で、「真理を  
学び、真理と愛に基づいて生  
活する人になる」という本校  
の理念を表しています。



スピノラ修道女会を創立された  
マルセロ・スピノラ大司教  
スペインの方です。



この3月に卒業する高校3年生とミサに関心を持った  
高校1年生が毎朝6時半からミサに参加しています。

# 南山高等・中学校 男子部 (愛知県名古屋市)

神言修道会

生徒数：中・高 計1200名(中高一貫男子校)

本校は1932(昭和7)年、名古屋教区長でもあった神言修道会神父ヨゼフ・ライネルス博士により、旧制南山中学校として創立されました。現在の校舎は2017年に建てられたものですが、南山男子部における「こころの教育」の中心と位置づけられている聖堂は、教えの継続性を象徴するべく、1983年に建てられた旧校舎当時のものを改修して使用しています。学校全体のシンボルとして、また学校の日常の喧噪から隔絶した祈りの空間として、生徒たちからも敬愛されています。



聖堂内部の様子

南山高等学校・中学校 男子部



### クリスマス聖式

隣接のカトリック南山教会  
で行われます。

### ステンドグラス

校舎内の各所に飾られたステ  
ンドグラスから穏やかな光が  
差し込む無言の教材です。



### 馬小屋

クリスマスの時期に生徒玄関  
に飾られるプレゼピオ。

### 入学感謝式 (ろうそく奉献)

6年間の南山での生活に決意  
をもってのぞむためにろうそ  
くを捧げる新入生。



# 南山高等・中学校 女子部 (愛知県名古屋市)

神言修道会

生徒数：中・高計1200名 中高一貫女子校

1932年、神言修道会のヨゼフ・ライネルス師により旧南山中学校が創立され、1948年に新制南山中学校に女子部が設置、1951年には高等学校にも女子部が設置されました。学校のチャペルは本校舎から渡り廊下を隔てた東校舎にあり、静かな雰囲気が保たれています。(現在、祭壇は移動中。)

## 南山教会

入学式・感謝祭、クリスマス聖式、卒業感謝ミサなどは、近隣の南山教会の大聖堂で行われます。また教会のオルガニストの先生を講師として、カトリック研究部（パイプオルガンの会）の部活動を行っています。





チャペルでは有志が参列するミサが定期的に行われています（今年度は中止）。チャペルの左側一面にはステンドグラスが広がっており、「水」を統一テーマとして、聖書箇所、キリスト教の歴史、学校の創立関係などのモチーフが描かれています。



チャペル内のオルガンはカトリック研究部の生徒たちの自主練習にも使われています。



正門から校舎へ向かう途中には「いつくしみの母」のマリア像があり、学校の前を通りかかった方が手を合わせて祈る姿を目にすることもあります。

# セントヨゼフ女子学園 高等学校・中学校(三重県津市)

カロンデレットの聖ヨゼフ修道会

生徒数:中・高計約450名 中高一貫女子校

本学園は1956年にアメリカから4名の修道女が来日し、建学の精神である「愛と奉仕の精神」に生きる女性の育成を目指して創立されました。学園横には修道院があり、聖堂は常時誰でもお祈りできるよう、開かれています。週に1時間倫理宗教の授業があるなど、キリスト教教育や心の教育を重視しています。



例年5月に実施されるマリア祭を、2020年度はコロナ禍で行えませんでした。けれども職員が自宅に咲いたモッコウバラで冠を作成し、マリア様への戴冠を行うことができました。(写真小・左:例年のマリア祭 右:今年の戴冠)

## コロナ禍におけるセントヨゼフ女子学園の取り組み



休校中は「朝の祈り」に変わって学園の様々な風景と片柳弘史神父様の(使用許可を頂いた)『始まりのことば』から言葉を選んで、毎日、学園HPにアップしました。



待降節のお祈りの様子。ろうそくに火を灯す瞬間も、ZOOMでの配信によって共有しました。

服部剛氏による詩「光の声」に音楽科教員が曲をつけ、「光の声」～新型コロナウイルスの感染症に苦しむ世界の人々への祈り～という聖歌を作り、全校で協力して動画を作成。この曲は、苦しむ人々に何かしたいという思いから生まれた、学園全体の祈りです。学園のHPには、他にもハンドベル部によるクリスマスメドレーやクリスマス・ページエントのダイジェスト版など、様々な活動がアップされました。

# 光の声

作詞：服部 剛      作曲：伊藤加織  
(本校音楽科教員)

▶ **演奏動画 公開中!**

セントヨゼフ女子学園オリジナルの聖歌です。  
今回は、様々な形で撮影した動画を1つにつなぎました。









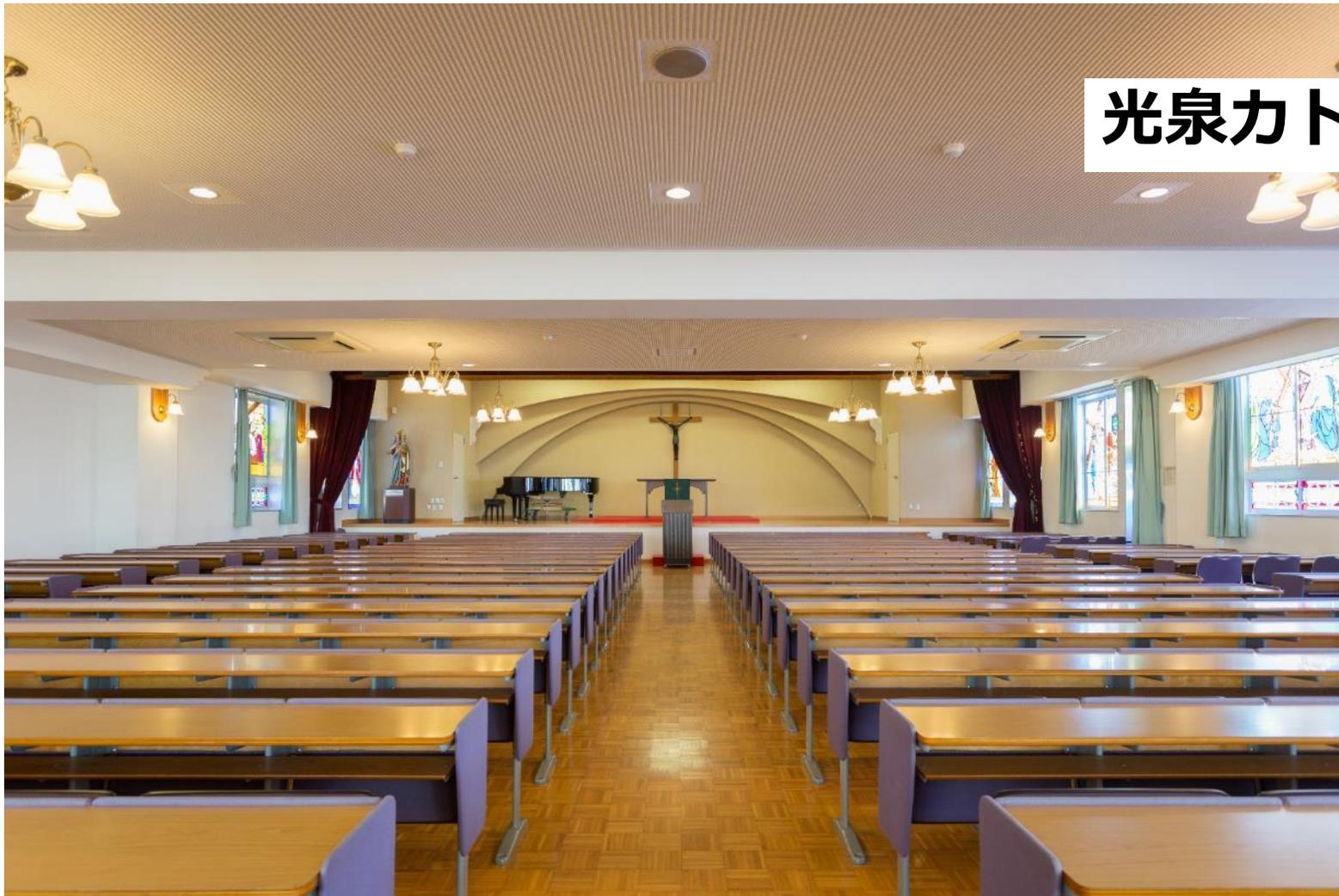
一年、一月、一日は  
目の前の「今」を積み重ね

# 光泉カトリック中学校・高等学校 (滋賀県草津市)

学校法人 聖パウロ学園

生徒数：中学校 203名 高校 1031名

男女共学 中高併設校



光泉カトリック中学校・高等学校は、山田 右神父さまにより、光泉中学・高等学校として1988年に開校されました。

2020年、カトリック京都司教区からカトリック学校として正式に認められ、校名を「光泉カトリック中学校・高等学校」に変更。

建学の理念は、「『地の塩，世の光』となる人材育成」と「『愛と正義と責任ある自由』の醸成」であり、教育目標に「カトリックの教えに基づく人格形成」「学力伸長による進路の保障」「創造性豊かな国際人の育成」を掲げています。



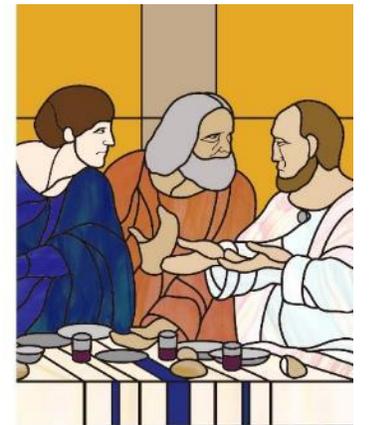
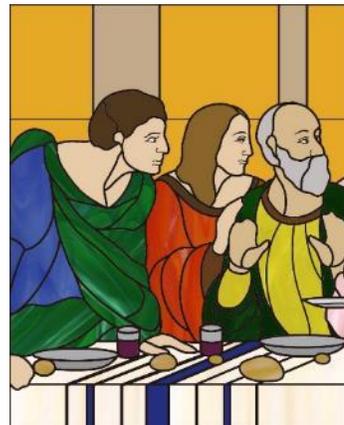
聖ペトロと聖パウロの祝日ミサ  
毎年6月29日に、本校の守護聖人である聖パウロを祝うミサを行っています



中学校 スクールアワー  
毎週1回、お祈り、聖書解説、  
講話で「心の教育」を行っています



校舎内にある聖堂（チャペル）は、創立10周年記念事業として設置された施設で、毎週1回、学年ごとに聖書解説や「心の教育」を行う「スクールアワー」の場や、年2回行われるミサ（6月「聖ペトロと聖パウロの祝日ミサ」、12月「クリスマスミサ」）では中学校の会場として使用されています。



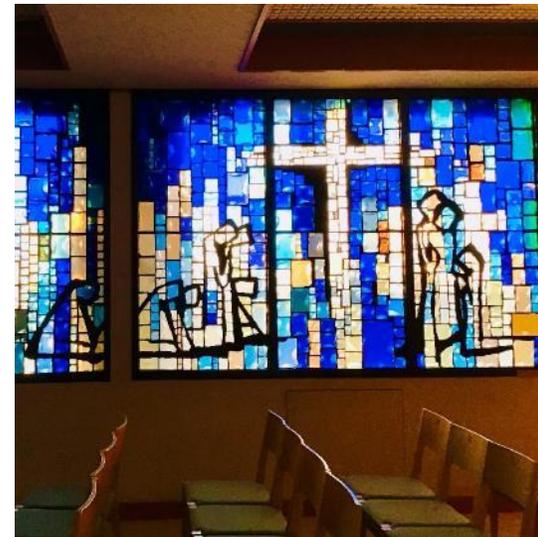


# ノートルダム女学院中・高等学校 (京都府京都市)

ノートルダム教育修道女会

生徒数：中・高計約530名 中高一貫女子校

1948年、価値観の混乱した時代に普遍的な価値観を教える女子校が必要だとの願いに応え、アメリカ・セントルイスから4人のシスターが京都に派遣されました。そして、1952年にノートルダム女学院中学校、53年に高等学校が開校されます。左のユージニア聖堂は1952年に修道院の聖堂として設立されましたが、2015に本校の一部となり改造されました。今日では聖堂朝礼やミサに使用されています。



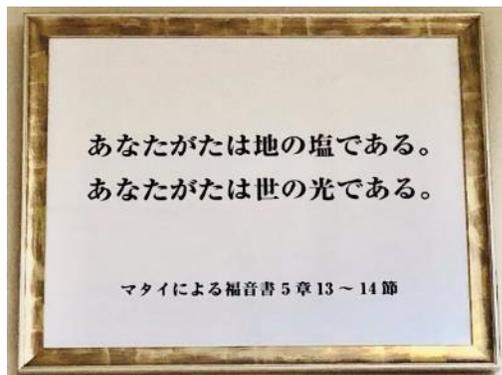
## ブルーチャペル

青色の美しいステンドグラスが特徴的。聖堂となったのは2010年代。1986年の本館改修工事で現在の内装となり、その際にステンドグラスも取り付けられました。



## ノートルダム女学院中・高等学校

本校の生徒は学校生活の中で、日々カトリックの教えに触れる機会に恵まれています。校舎の至る所に様々な聖書の言葉や出来事を描いた美しいステンドグラスが飾られており、右のマリア像はアメリカから初代校長来日と共に運ばれたもの。また、ミサや平和を考える日などカトリックならではの学校行事が多く存在します。コロナ禍の昨年のクリスマス会では、ウイルス感染予防のため、生徒、教員が出演・制作した聖劇のビデオを学年ごとに鑑賞してクリスマスをお祝いしました。



*Notre Dame Mission Commitment*

尊ぶ 対話する 共感する 行動する

神への深い信頼が聖母マリアをこのような生き方へと導きました。  
聖母マリアを意味するNotre Dameを校名にいただく私たちも  
人間を超える大きな力に支えられている確信がもてますように。



# 京都聖母学院中学校・高等学校 (京都府京都市)

ヌヴェール愛徳修道会

生徒数：中学341名 高校586名（2020年度）

1921年、フランスのヌヴェール愛徳修道会より7人の修道女が来日。1923年大阪に聖母女学院(現香里ヌヴェール学院)を設立し、ついで1949年、京都に本校が設立されました。

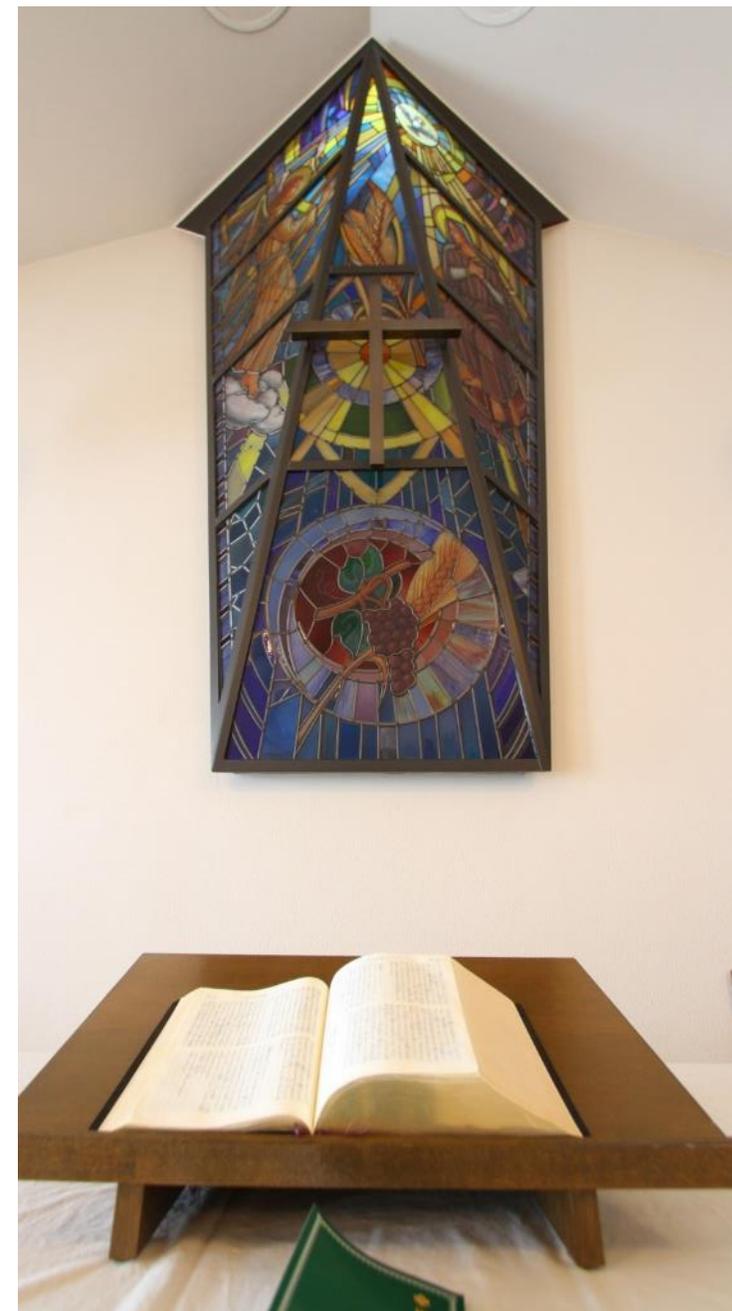
現在のオラトリウムは、1995年北館の竣工とともに最上階につくられました。屋根型の天井と、中央部のステンドグラスが象徴的なつくりです。生徒たちが、お昼のロザリオのお祈りに訪れるなど、心のよりどころの場となっています。



光の差し込むオラトリウムは  
厳かな雰囲気にも包まれています。

## オラトリウムの風景 ～京都聖母学院中学校・高等学校～

本校は校舎全体が白を基調としたデザインで、オラトリウム他にもステンドグラスが随所に配置され、宗教的な情緒を醸し出しています。



# 京都聖カタリナ高等学校（京都府南丹市）

聖ドミニコ宣教修道女会

男女共学 普通科・看護科

キリスト教的人間観に基づき、「誠実」、「高潔」、「奉仕」を校訓としています。人と神とを愛する豊かな心を育て、社会に貢献できる人を育成することが本校の原点です。

本校の保護者であるシエナの聖カタリナは、14世紀にイタリアのシエナの町で生まれ、当時流行したペストなどの病に苦しむ人々に献身的に奉仕しました。この聖カタリナを学園の保護者と仰ぎ、校名の由来としています。



クリスマスミサ

ポインセチアに囲まれた幼きイエス様  
すべての人にクリスマスの喜びと平和がありますように。

聖カタリナホール  
式典や行事が行われるホール  
ステージ上には十字架と  
シエナの聖カタリナ像があります。





### 戴帽式

看護師への第一歩。ローソクの火を掲げ、「ナイチンゲールの誓いの言葉」を力強く唱えます。



### 聖母を讃える集い

すべての母である聖母マリア様を讃え、心をこめて花束を捧げます。



### 聖家族像

正門横で、門をくぐる生徒を優しく見守っています。



### 開校記念ミサ

毎年4月下旬に行われるミサの中で、シエナの聖カタリナのご保護を祈ります。

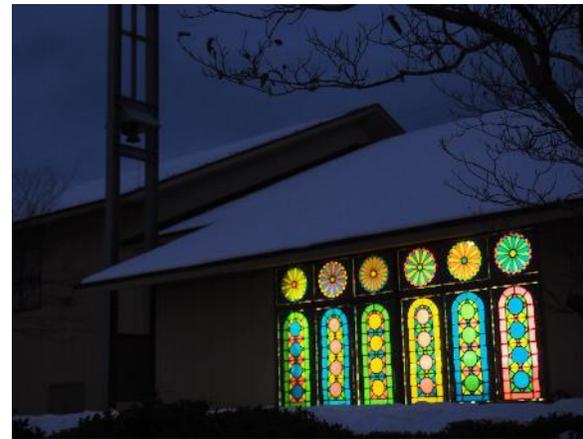
# 京都暁星高等学校（京都府宮津市）

生徒数：約150名

1907年、フランス人宣教師ルイ・ルラブ師によって創立されました。ルイ・ルラブ師は、明治の混乱期に派遣された丹後の地で、様々な苦難に遭いながらも、キリストの教えを丹後の地に伝えました。また女子教育も重要視し、裁縫伝習所を創立。師の思いは真理に基づき生命を育てる学び舎、100年以上の歴史を持つミッションスクールとして豊かに実を結んでいます。2003年に木造平屋建ての新校舎に移転、共学となりました。お御堂には、新校舎の土、旧校舎の土、そして宮津教会(現存する日本で二番目に古い)の土を練り込んで作られた十字架があります。

学校生活は、祈りに始まり、祈りに終わります。  
鐘の音を合図に訪れる静寂の中、放送部員が聖書の言葉を伝えます。  
夕方には、鐘の上にある十字架の影が中庭の芝生に浮かびあがります。



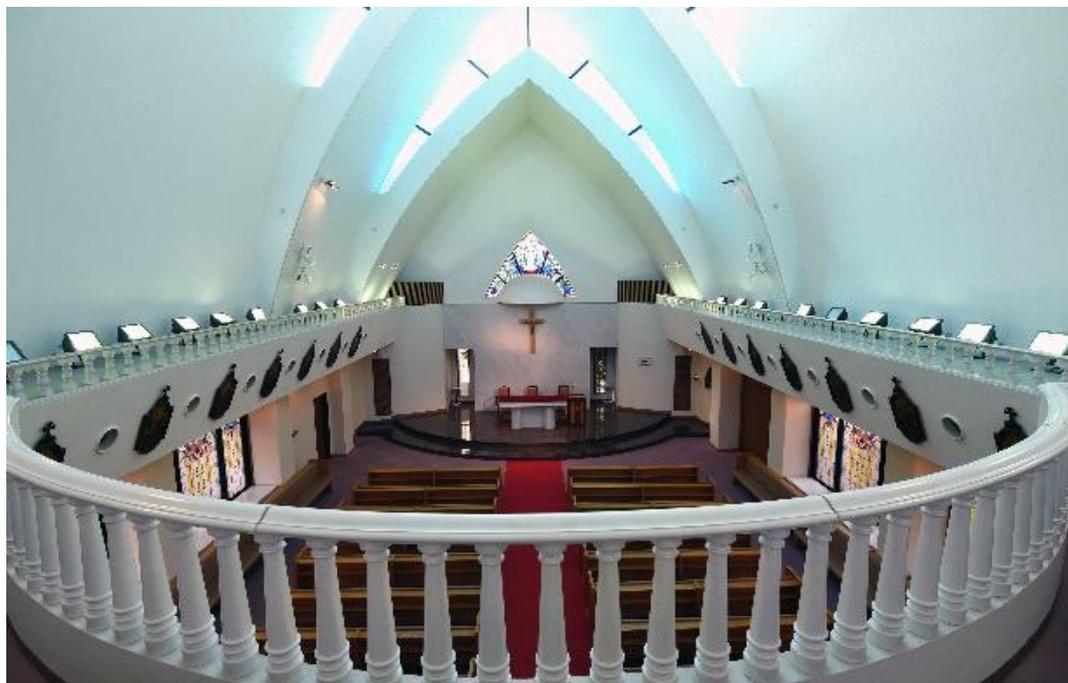


毎年5月の創立記念日には、創立者ルイ・ルラブ神父様の生き方や、学校の歴史を映像で振り返りミサに与ります。丹後の人々のために一生を捧げた創立者の生き方とその想いを心に刻み、午後、教員・生徒有志でお墓参りに行き、創立者を偲びます。

また全校を挙げて取り組む学校クリスマスは、世界に広がる様々な苦しみの中に、神はひとり子を遣わされ、救いをもたらしておられる、その現実に触れると共に、私達自身が心と時間を差し出し希望に満たされるひとときです。

宗教行事のない月には、少人数での「み言葉の祭儀」が行われ、宗教委員による朗読や共同祈願、ギターの伴奏で歌うアットホームな雰囲気の中、神父様から直接祝福をいただきます。





## 🌟 大阪明星学園

### 明星中学校・明星高等学校

(大阪府大阪市)

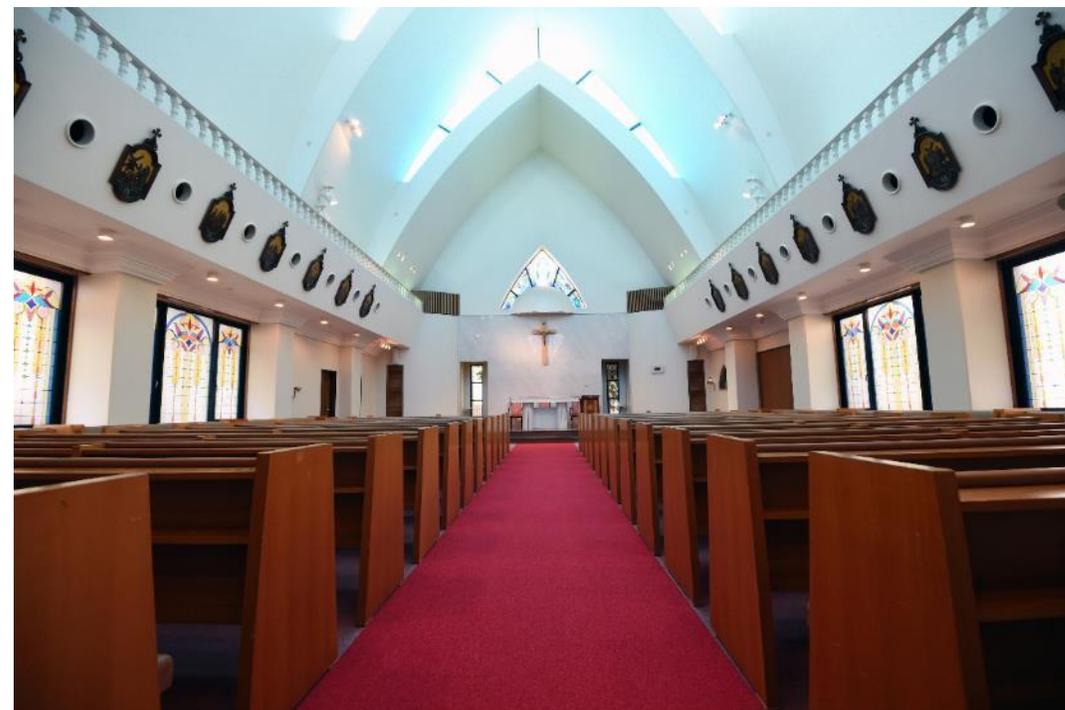
マリア会

生徒数：約1700名 男子校

設立母体のマリア会は、1817年、福者シャミナード神父によってボルドーに創設されたカトリック男子修道会です。1887年（明治20年）、暁星学園（東京）の創立が日本のマリアニスト・スクールの始まりです。明星は、マリア会員のウォルフ修道士たちによって1898年（明治31年）に創立されました。「明星」の校名は、言うまでもなく聖母マリアに由来します。

海星（長崎）、光星（札幌）、晃華（東京）もマリアニスト・スクール（姉妹校）です。

各教室には、聖母子の絵画と「地の塩・世の光」の御言葉が掲げられ、若者の成長を支えています。今年度は、朝の祈りとして「新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のための祈り」も捧げています。



## 明星中学校・明星高等学校

正門横の学園聖堂は、登校する生徒を毎日迎えます。在校生だけでなく、卒業生も結婚式や成人感謝のミサを捧げるなど、聖堂は同窓生を見守り続けます。そして、マリア会創立200周年記念には、創立者直筆の書簡とイコンが姉妹校の聖堂を巡りました。全校参加の創立記念ミサなどは、マリアンホール（講堂）が祈りの場となります。



# 大阪信愛学院中学校高等学校 (大阪府大阪市)

シヨファイユの幼きイエズス修道会  
生徒数：中高・計約500名

プティジャン司教の要請に応え、禁教令が解けて間もない1877年（明治10年）にフランスから4名のシスターたちが神戸の地に上陸しました。

本校は、シスターたちが言語に絶する困難を乗り越え、教会や人々の必要に答える形で、1884年（明治17年）4月20日、大阪市西区川口居留地に初等教育を目的として設立されました。

1932年（昭和7年）現在の地に移転し、2020年（令和2年）に創立136年を迎えました。

聖堂は、祈りの家として2004年3月に完成。カリヨンタワーからは毎日6時と12時に「アベ・マリア」が流れ、聖堂の周囲には聖書にちなんだ植木が植えてあります。





敷地内の至る所にマリア様の像があり、生徒それぞれにお気に入りのマリア様がいるようです。聖堂内には前田神父の寄贈による約200体もの「世界のマリア像コレクション」を収蔵しています。

# アサンプション 国際中学校高等学校 (大阪府箕面市)

聖母被昇天修道会

生徒数：約500名（中高一貫共学校）

本校は、1952年に聖母被昇天修道会（Religious of the Assumption）パリ総本部の命により5人のシスターが派遣され、1954年に「被昇天学園」として創立されました。2017年に被昇天の英語名「Assumption」と創立当初から行ってきた国際性豊かな教育の「国際」を合わせ、校名を「アサンプション国際」と変更し、男女共学を開始しました。

現在の聖堂は、1986年に献堂されたものです。

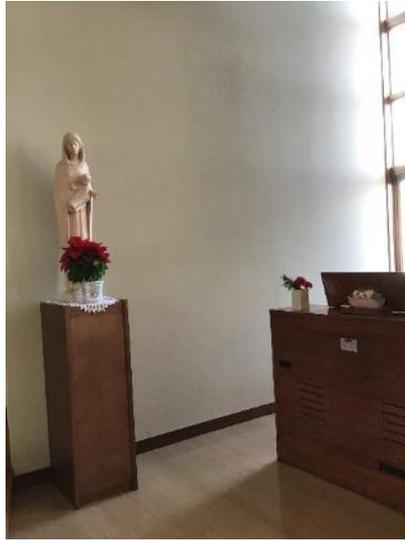
毎週1回、聖堂での朝礼が行われています。





### 聖堂の様子

明るい日差しが差し込む聖堂には、本校の創立者聖マリ・ウージェニーの肖像画が飾られています。ミサでは聖歌隊やハンドベルの演奏が美しく響き渡ります。また週に1度朝礼時に聖堂訪問が行われます。シスターや先生方のお話を聞き、自分自身を見つめ直したり、お祈りをする本校の大切な時間です。また、聖堂は常に開かれており、心を落ち着かせたいときはいつでも入ることができます。卒業生や教員にとってもかけがえのない場所です。





# 小林聖心女子学院 小学校・中学校・高等学校（兵庫県宝塚市）

## 聖心会

生徒数 小学校：約400名 中学校：約300名 高等学校：約300名

本校はまもなく創立100年を迎えます。聖心会は、聖マグダレナソフィア・バラによってフランス革命の混乱期に創立されました。関西では1923年に開学、3年後に現在の宝塚市へ移転しました。本館校舎は世界的建築家A.レーモンドの初期を代表する作品で、国の登録有形文化財です。聖堂は日建設計の創業者、竹越健造の設計で1965年に竣工しました。毎日の朝礼や折々の宗教行事ごとに鳴り響くタワーベルは地域のシンボルで、「塔の町」という町名の由来でもあります。





創立者の祝日記念行事ミサ



無原罪の聖母の祝日記念行事（ゆりの行列）



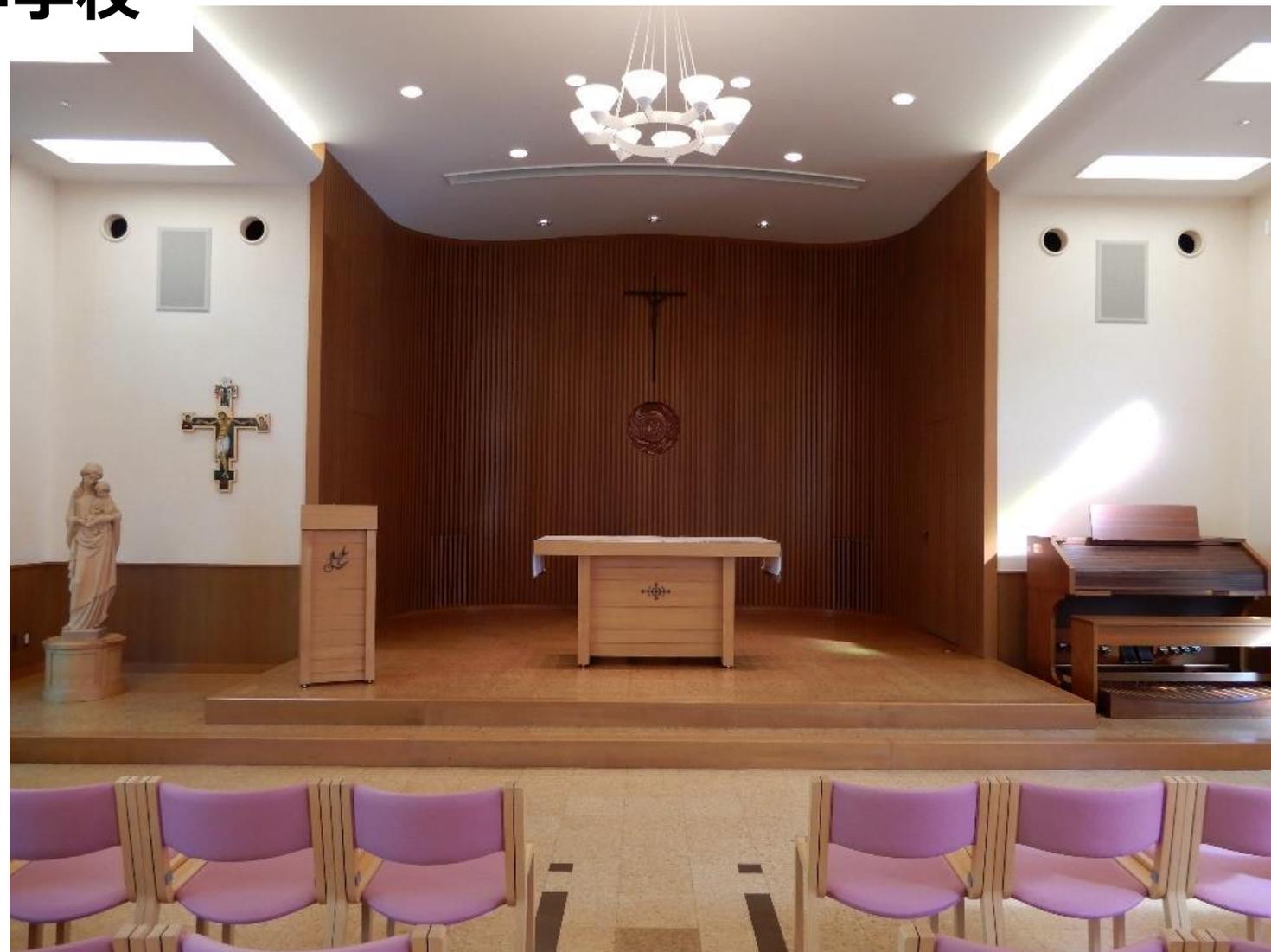
クリスマス タブロー

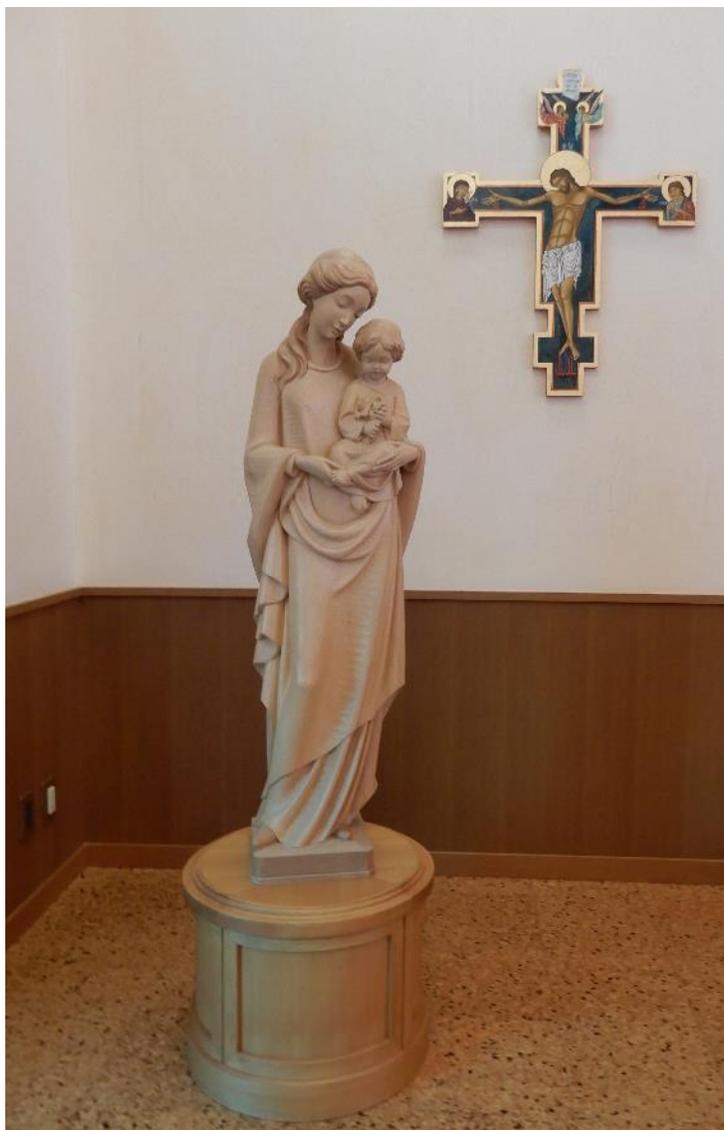
# 神戸海星女子学院中学・高等学校 (兵庫県神戸市)

マリアの宣教者フランシスコ修道会

生徒数：中・高計約850名 中高一貫女子校

本校は、マリアの宣教者フランシスコ修道会によって設立され、「真理と愛に生きる」を学院目標として掲げています。阪神大震災を経て、聖堂は2000年に建て替えられました。以前の建物と外観はそっくりのまま、内部は明るいモダンな色使いのステンドグラスから光が差し込む、あたたかな雰囲気的空間となっています。中学・高校生にとっては、各学年のミサなどを行う場となります。





十字架  
フランス、ベック・エロワン修道院から贈られた、海星とフランスをつなぐシンボル。



「天地創造」「永遠」がテーマとされているステンドグラス。



講堂 毎年クリスマスには全校生徒でイエス様の誕生をお祝いします。



ミサなどを行う聖堂の外観。

# 淳心学院中・高等学校（兵庫県姫路市）



宗教室：宗教の授業で使われる部屋。ここでミサが行われます。

## 淳心会

生徒数：中・高計約800名

中高一貫男子校

本校は1954年、ベルギーに本部を構える淳心会によって創立されました。

姫路城による世界遺産の範囲に入っているため校内に聖堂はありませんが、開校当初には多くのベルギー人神父が在籍していました。今でも理事長が神父を務めており教職員にも信者が多いです。



マリア像



淳心学院の講堂 心城館



クリスマスを祝う展示物。イエスの誕生を再現。



追悼ミサ。毎年11月1日に行われます。

# 松徳学院中学校・高等学校 (島根県松江市)

イエズス孝女会

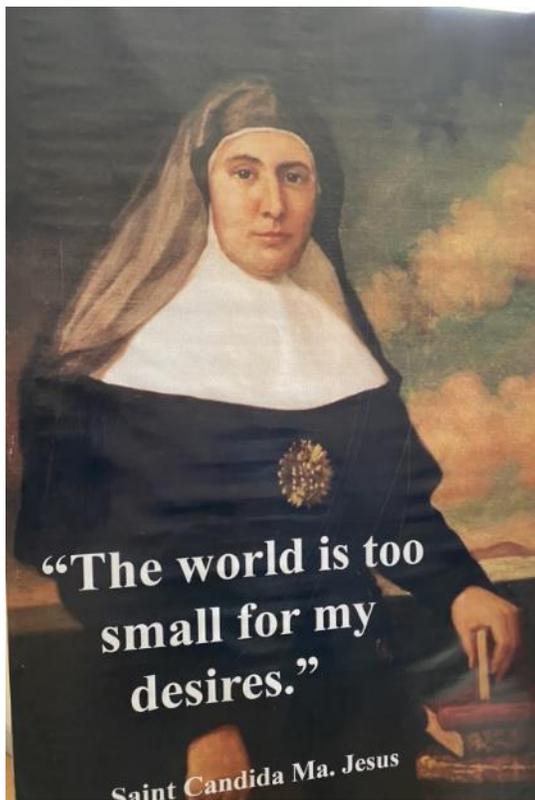
生徒徒数：約300名(中高一貫共学)

本校はスペインの修道会であるイエズス孝女会(Hijas De Jesus)のシスター方によって1956年に設立された、山陰唯一のカトリック学校です。創立者イエズスのカンディダ・マリアの建学の精神に基づき、「人間教育」と「国際教育」を目指しています。校舎内にある聖堂は、小さいながらにあたたかい雰囲気があり、ステンドグラスから差し込む光を受けながら落ち着いた雰囲気の中で祈ることができます。聖堂が常に開放されており、生徒・学院関係者だけでなく、地域の方などだれでも訪れることができます。月に一度、月例ミサを行っています。



創立60周年行事に合わせて2016年にフィリピンより届いたマリア像。





創立者 聖カンディダ・マリアの絵



### 月例ミサ1

生徒・学校関係者、地域の方など、誰でも参加できます。



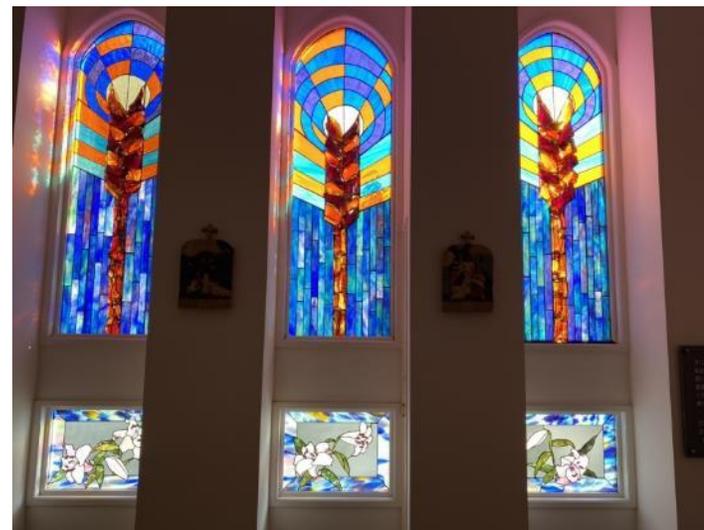
### 月例ミサ2

ミサはカトリック研究会が担当して準備を行います。合唱部は聖歌隊として参加します。



### 錬成会

年に一度、中学生向けの錬成会を中学生に向けて行います。



### ステンドグラス



# 清心中学校・清心女子高等学校 (岡山県倉敷市)

ノートルダム清心学園

ナミュール・ノートルダム修道女会

生徒数 中・高 約710名 中高一貫女子校

本校は1886年、フランスのシスター達により、岡山市で最初の岡山女学校として創立されました。その後ナミュール・ノートルダム修道女会のシスターが継承し、第2次世界大戦を乗り越え、1964年には倉敷市二子の丘の上に移転されました。

王冠をモチーフにデザインされた王たるキリストに捧げられた聖堂は、修道院と併設されています。学校のある二子の丘の一番高い場所に建てられ、生徒たちの活動を見守っています。



スタンドガラスの優しい光が差し込む、王冠をモチーフにした聖堂。  
授業やマリア会の活動で、また一人で静かに、さまざまな形でお祈りをする場となっています。



高校3年生の卒業感謝ミサ



2020年の創立記念行事  
全校生徒で聖ジュリーの生涯を手形アートで表現。



進級オリエンテーション



清心中学校・清心女子高等学校



## 福山暁の星女子 中学・高等学校（広島県福山市）

援助マリア修道会（本部・パリ）

生徒数：中・高計 約420名（中高一貫校女子校）

援助マリア修道会（本部・パリ）はマリー・テレーズ・ド・スピランによって1854年に創立された女子修道会です。産業革命などにより社会が混乱する中、時代の要求に敏感なマリー・テレーズは、過酷な環境にあった若年労働者を援助し、教育活動や医療活動等に力を尽くしました。現在では世界各国で教育活動や福祉活動を行っています。

1946年にローマで行われたマリー・テレーズの列福式にたまたま参列したラサール神父（広島で被爆した神父）は、援助マリア修道会に日本へのシスター派遣を要請し、翌年4人のシスターが来日しました。戦後の荒廃した町々を目の当たりにしたシスターたちは、未来を担う子どもの教育が必要と感じ、福山暁の星学院を創立しました。



マリ・テレーズ・ド・スピラン

援助マリア修道会創立者

（1834–1889）

この像は中高受付の近くに置かれています。





中・高正面玄関内の馬小屋



聖堂と十字架の塔



四季を味わえる坂道



暁の星学院 聖堂



# 広島学院中学校・高等学校 (広島県広島市)

イエズス会 (学校法人 上智学院)

生徒数：中学・高校計 1 1 1 2 名 (中高一貫男子校)

「教育の力で広島を復興させたい」

本校は、原爆からの復興と世界平和への願いをこめて、1956年、イエズス会によって設立されました。奉仕の精神で社会や人類のために貢献し、それを喜びとする人間を育成することをイエズス会は学校教育の使命としており、本校もこの教育理念を建学の精神としています。

生徒・教職員とも、信徒数は決して多い学校ではありませんが、聖イグナチオの「愛は行いによって示すべき」ということばの実践を大切にしています。



アシジの聖フランシスコ聖堂は2015年、創立60周年記念事業として建設されました。広島にあるイエズス会学校として、平和のために祈るべく、十字架に向けた祈りは、同時に、爆心地に向けられています。



炊き出し活動前の祈り（幟町教会）



釜ヶ崎・越冬支援活動中の祈り（ふるさとの家）



5月・10月は毎朝10分、「祈りの集い」が行われます



長崎（中学生）・沖縄（高校生）...修学旅行は平和への祈りの場でもあります。



文化祭のステンドグラス作製



クリスマス・キャンドルサービス

広島学院中学校・高等学校

# ノートルダム清心中・高等学校 (広島県広島市)

ナミュール・ノートルダム修道女会  
生徒数：中・高計約1100名 中高一貫女子校

本校は1950年、原爆からの復興の証を願ったイエズス会司祭とカトリック信徒、そして被爆地広島でこそ教育をと望んだノートルダム修道女会のシスター方の情熱により、創立されました。

修道院と併設の聖堂は1955年に竣工され、創立期の面影を今に伝える施設の一つ。修道院には2017年までシスター方が暮らしていらっしゃいました。あたたかな雰囲気のある聖堂は、卒業生や学校関係者にとっても思い出深い場所です。





あたたかな光に包まれています。



私たちが大切にしているお祈りの時間。



小聖堂 2018年に落成したノートルダムホール内にある、私たちの新たなお祈りの場。



夕日に照らされた聖堂。



聖堂にいらっしゃるマリア様。私たちをいつも見守っていらっしゃいます。



# サビエル高等学校 (山口県山陽小野田市)

キリスト・イエズスの宣教会

生徒数：231名

本校は1962年、スペインから来日したシスター達の情熱と、それに共鳴して修道会に入った日本人シスター達の働き、イエズス会司祭やカトリック信徒の援助、小野田市の協力によって創立されました。校名には、「神と人への愛に命を掛けた聖フランシスコ・サビエルの信仰と勇気に学ぶことができるように」との願いが込められています。聖堂のイエス像は「復活のイエス」で、大きく広げた両腕で人々を迎え、静かな祈りに導き、神の愛と希望を伝えてくれます。



職員室前の窓辺に置かれた聖母子像。姉妹校の韓国聖母女子高校から贈られたものです。両校の友情の証として親しまれています。



生徒昇降口の横に、卒業記念品として贈られた聖母子像と消失した旧サビエル記念聖堂から譲り受けた鐘が立っています。マリア様がまとっている青いケープは、我が身を犠牲にしてコロナウィルスと闘ってくださっている医療従事者の方々への感謝を表すために、全校生徒で縫ったもの。マリア様を見上げつつ、医療従事者の方々への感謝とコロナ渦終息への祈りを新たにしています。



着衣式の様子（祝別）



創立25周年を記念して建てられた第2特別教室棟集会室壁面を飾るモザイク「真理の光」。シスターの指導の下、生徒、教職員、保護者、卒業生が協力して作り上げました。



クリスマスミサの様子

# 萩光塩学院中学校・高等学校（山口県萩市）

ベリス・メルセス宣教修道女会

生徒数： 中・高計約220名

本校は、スペインを発祥地とし、世界各地に広がるベリス・メルセス宣教修道女会が設立母体となって、1952年に開校されました。開校以来、約半世紀を女子教育に専念してきましたが、2003年から男女共学校のミッションスクールとして再出発し、活力ある学校づくりを進めています。

創立者、マドレ・マルガリタの精神を引き継ぎ、生徒一人ひとりが「世の光地の塩である」ことを大切に、自己肯定感を育て、各自が自らの使命を果たしていくことを目指しています。



本館校舎エントランスホール



3号館校舎1階宗教揭示板



### 全校生徒朝の祈り

毎朝、全校放送で祈りを捧げます。



### 復活祭

中学生はカトリック萩教会で復活祭を祝います。



### キャンドルサービス

クリスマス祝いのキャンドルサービスの中で、各クラスが共同祈願を捧げます。



### 修道院の聖堂

学校敷地内にある修道院の聖堂で、シスターの話聞く中学生。

# 明治学園中学高等学校 (福岡県北九州市)

コングレガシオン・ド・ノートルダム修道会

生徒数：中・高約1000名 中高一貫共学

本校は、1910（明治43）年、安川敬一郎氏、松本健次郎氏によって創立されました。1949（昭和24）年に、コングレガシオン・ド・ノートルダム修道会（C.N.D.）に移管され、現在に至っています。C.N.D.の創立者は、聖マルグリット・ブールジョワです。明治学園の生徒は、「人々のための人」になれるように学び続けています。



聖マルグリット・ブールジョワ像



高校3年生卒業感謝ミサ



聖母子像 中高玄関ロビー



聖堂内部：小学生やC.N.D.のシスターにも利用されています。



マリア像前



# 福岡雙葉学園中学校・高等学校 (福岡県福岡市)

幼きイエス会

生徒数：中高計約850名  
(中高一貫女子校)

本校は、福者ニコラ・バレ神父（1621～1686）を創立者とする幼きイエス会のシスター方により、1933年、緑豊かな御所ヶ谷の丘の上に開校しました。現在、幼稚園から高校まで1500名あまりの園児、児童生徒たちが学園生活を送っています。この落ち着いた雰囲気のある聖堂は学園の中央に位置し、美しいステンドグラスが祈りに訪れる子どもたちを迎えてくれます。



聖堂の後方には、聖書にあるイエス・キリストの復活の物語がモチーフで飾られています。



校門前のマリア像 生徒たちが毎日登下校する様子を見守っています。



カトリックの学び 生徒たちは、毎週宗教の授業でカトリックの教えを学びます。



聖堂のステンドグラス 学園の付属幼稚園や小学校とも共有する聖堂でのお祈り。



創立者記念ミサ 毎年10月、創立者であるニコラ・バレ神父の生誕を祝いミサを催します。

# 純心中学校・純心女子高等学校 (長崎県長崎市)

## 純心聖母会

生徒数：中・高計約580名

日本人で初めての司教となる早坂久之助が司教叙階の際に、カトリックの教育理念に基づく女子の高等女学校設立のアドバイスを受け、それを神の望みと受け止めて1935年に創立されました。「純心」という校名には聖母マリアの清い心にならうようにとの創立者の願いが込められています。

創立して10年目の8月9日、原爆投下により被爆しましたが、生徒の保護者に励まされ復興しました。

この聖堂では毎朝「世界平和のためのロザリオの祈り」がささげられています。1950年の朝鮮戦争勃発をきっかけに生徒会の提案で始められたもので、今もその伝統を生徒みんなでつないでいます。本校では、毎朝聖歌を歌い、聖書を読むことから1日が始まります。私たちの学園目標は「まず孝行、マリアさま、いやなことは私がよろこんで」です。





### 聖母行列

行列を行い、体育館で  
お祈りを捧げます。

### 慰霊祭

8月9日には慰霊祭を行い、  
純女学徒隊、原爆殉難者の  
ために祈ります。



### 創立記念ミサ

浦上教会で行い、  
荘厳に祝います。

### 校内クリスマス会

聖歌を歌い、キャンドル  
サービスでキリストの光  
をいただきます。





# 海星中学・高等学校（長崎県長崎市）

## マリア会

生徒数：中学・高校計1286名 中高一貫共学校

本学園は、1892（明治25）年、フランスから宣教師として来日したマリア会員ジャック・バルツ神父によって創立されました。聖母マリアを学園の保護の聖人として仰ぎ、「神愛人間愛」を校訓として、他者のために他者と共に生きる人間教育を行っています。

現在の聖堂は、2017年に創立125周年記念事業の一環として、新築された中央館校舎内にあります。聖母マリアに捧げられた聖堂として「マリアン聖堂」と呼ばれています。



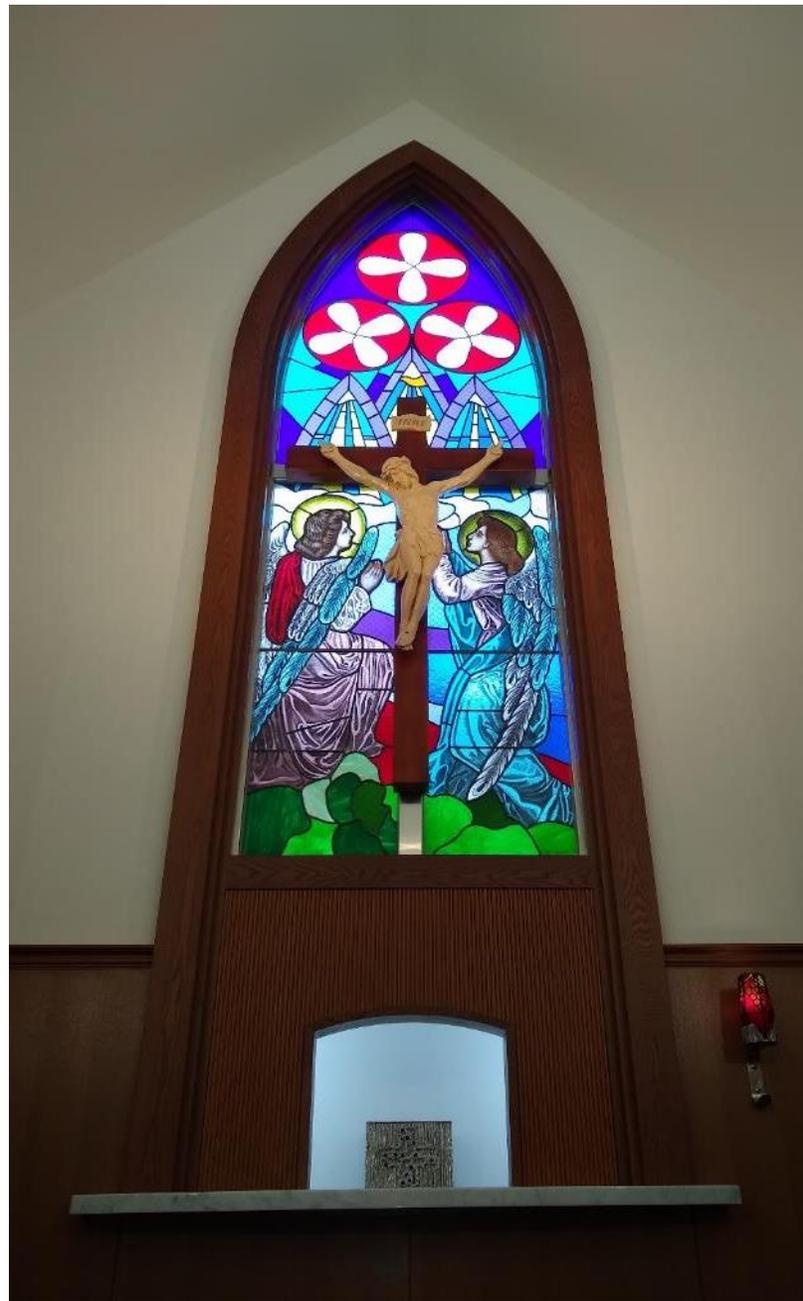
十字架の道行レリーフ



ルルドの聖母マリア像



聖ヨセフと  
幼きイエス像



十字架と聖櫃



聖堂内のオルガン  
(岡野オルガン工房製作)

# 熊本信愛女学院 中学高等学校 (熊本県熊本市)

シヨファイユの幼きイエズス修道会  
生徒数：中高合計 約 570人  
女子校

本校は、1900年(明治33年)にフランスに本部を置く、シヨファイユの幼きイエズス修道会のフランス人シスターであるメール・フランソワズ・ドウ・ボルジアにより、創立されました。日本における女子教育の道を開くため、熊本信愛女学院の前身、熊本玫瑰女学校として創立され、今なおその精神は受け継がれています。





御聖堂では新入生や卒業生のためのミサや高校三年生の出発式が行われ、中学生は毎週土曜日にロザリオの祈りをしています。御聖堂の二階には聖歌隊室があります。また、御聖堂のほかにも校内各所にマリア像が設置されています。校門すぐに設置されているマリア像には「私たちの理想」と書かれており、私たちは出入りの際に一礼をします。降誕節になると、マリア像をはじめ外観がイルミネーションで飾りつけられます。

熊本信愛女学院中学高等学校



# 日向学院中学校高等学校 (宮崎県宮崎市)

サレジオ修道会

生徒数：746名（2020年4月現在）（中高一貫校）

1926年、サレジオ会の最初の宣教師たちが宮崎に入りました。団長であったヴィンチェンツォ・チマッティ神父は早くから日本人の会員（司祭・修道士）の育成の必要性を感じて、1934年に「宮崎小神学校」を設立しました。本校は、宮崎小神学校を前身として、戦争直後の1946年に創立された学校です。本校は、サレジオ会の創立者である聖ヨハネ・ボスコの精神を受け継ぎ、信・理・愛をもって生徒たちを導くことを旨としています。本校の祈りの場であるチャペルは昭和37年（1962年）に建設されたもので、そのシンプルで厳かな雰囲気のために、学校の敷地の中にあつて静謐な空間を保っています。生徒たちは宗教の授業や月例ミサで訪れることもあれば、休み時間に一人静かに座っていることもあります。卒業生の中にはこのチャペルで結婚式を挙げる人もいます。

## 小聖堂

サレジオ会員の毎日の祈りやミサはここで行われます。祭壇は宮崎小神学校時代から使われていると言われています。

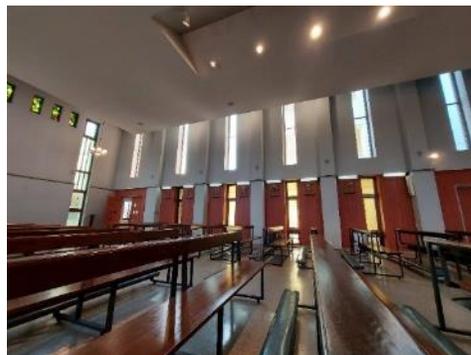




扶助者聖母の像  
サレジオ会ではこのマリア様に特別な信心を持っています。この像は宮崎小神学校時代からあると言われています。



サレジオ修道会の創立者  
聖ヨハネ・ボスコ



聖堂の座席



朗読台



入口にある学校創立前後の年表

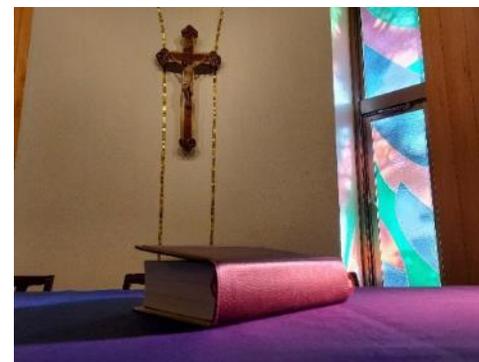


聖堂入り口



宗教の授業

キリスト教とはどんな宗教か、創立者聖ヨハネ・ボスコや初代校長のチマッティ神父様とはどんな人であったのか、また祈りや聖書、ミサについて学びます。



小聖堂祭壇上



小聖堂のステンドグラス



# 宮崎カリタス学院 都城聖ドミニコ学園高等学校 (宮崎県都城市)

イエスのカリタス修道女会

生徒数など：全日制191名 単位制20名

本学院は、「常に真理を求め、真の愛に成長する」という建学の精神に基づき、生徒一人ひとりをかけがえのない存在として大切にする、あたたかさを共感できるカトリックミッションスクールで、宮崎県唯一の女子校です。「真理」をモットーとする聖ドミニコ女子修道会が母体となって1969年4月に開設されました。1988年4月に「愛」をモットーとするイエスのカリタス修道女会に委譲され現在に至ります。

校舎に入るとすぐに聖母マリア像が訪れる人を温かく迎えてくれます。聖堂の建築は検討中です。





校舎内には、生徒たちの模範である聖母マリア像が生徒たちを見守ります。聖母祭や慰霊祭、クリスマス会、修養会などの宗教行事、礼法教育やボランティア活動などを通して、こころを磨き、命を育む人間教育を行っています。





# 鹿児島純心女子中・高等学校 (鹿児島県鹿児島市)

純心聖母会

生徒会：中・高 計約500名 中高一貫校

本校の前身は、1933年にカナダの聖名会のシスターによって創立され、その後、戦況悪化のため帰国を余儀なくされた聖名会の後を純心聖母会が引き継ぎ、1941年に鹿児島純心女子高等学校と校名が変わりました。聖母マリアを理想と仰ぎ、聖母にならない愛徳、純潔、謙遜、信頼、勤勉の御徳を修め、強固な意志と鋭敏な良心をもって生涯を貫く力を涵養し、高い知性と豊かな教養に富む女性を育成するという教育目標のもと、学園標語に「マリア様 いやなことは私が喜んで」と掲げています。創立当初から変わっていない制服には長い歴史と伝統が感じられます。朝礼、終礼時には聖歌を歌い、昼食前にはお祈りを行っています。



5月、10月にはお昼休みに「お昼のお祈り」が行われます。聖堂へ行き、世界平和のために祈ります。神様に祈ることで心を落ち着かせることもできます。お祈りの時間はとても貴重な時間になっています。

初代理事長である江角ヤス先生は、「心が乱れたら、汚い思いがおこったら、悪口が言いたくなったら、親や先生に反抗したくなったら、マリア様に祈りなさい。」とおっしゃったそうです。



登下校時に通る坂の上には聖母マリアの大きな像があり、校外から見るができます。生徒たちは登下校時、その聖母像に一礼をするのが習慣です。聖母月には全校生徒で「聖母行列」を行います。花で飾られたマリア様とともに聖歌を歌いながら、行列し、言葉の祭儀を行います。待降節になると、学校のいたるところにクリスマスツリーやプレゼビオが飾られます。メッセージツリーもあり、生徒たちは願い事を書いてクリスマスの準備をします。また、クリスマス会では、他の学校と協力しながら、聖劇を行い、クリスマスの本当の意味を学びます。



# 沖縄カトリック中学高等学校 (沖縄県宜野湾市)

聖ドミニコ宣教修道女会  
生徒数：中・高 318名（中高一貫）

本校は日本列島の最南端の沖縄県において唯一、中学校と高等学校の一貫した教育を行っている聖ドミニコ宣教修道女会によるミッションスクールです。祈りの場は、校舎内ではなく同じ敷地内にあるカトリック真栄原教会にてミサを行っています。





## 真栄原教会

沖縄カトリック学園の一角に建つ合掌型の屋根組の白亜の聖堂が、真栄原教会で、1957年当時に開校した、クライスト・ザ・キング国際学園の児童生徒やその家族の司牧のために1961年に創立された那覇教区の教会です。

本校では、4月に入学感謝ミサ・5月に聖母ミサ・6月に平和ミサ・12月にクリスマスミサ・2月に卒業感謝ミサと年5回のミサを行っています。ミサを通じて、カトリックの精神である“人は父なる神によって造られた兄弟姉妹である”というカトリック的世界観に基づいて、神を敬愛し、隣人を愛する優れた道徳心と高い知性を備えた自主自立の“人づくり”を目指しています。

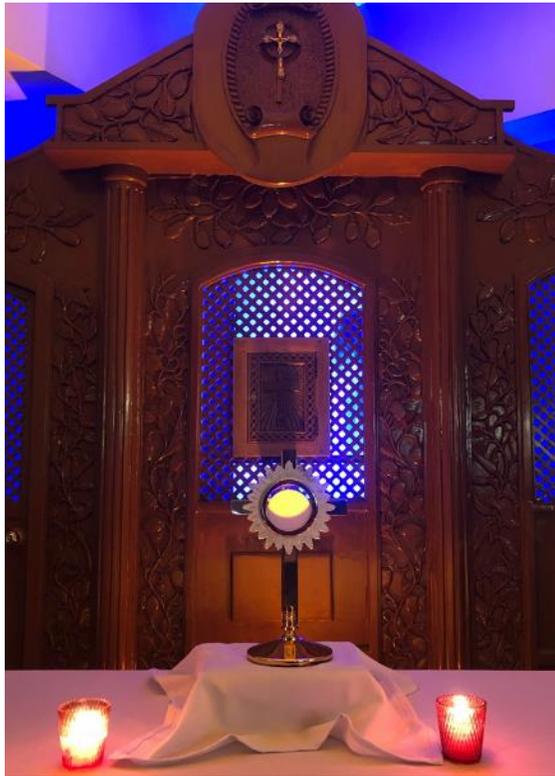
# Ateneo de Naga University

(Naga, the Republic of the Philippines)

CHRIST THE KING CHURCH  
(Bagumbayan Campus)  
Ateneo de Naga University Church  
Photos: Mr. Val Dominic Monit



**CHAPEL OF THE HOLY FAMILY (Bonoan Campus)**  
Ateneo de Naga Junior High School Chapel  
Photos: Fr. Harvey Mateo, SJ



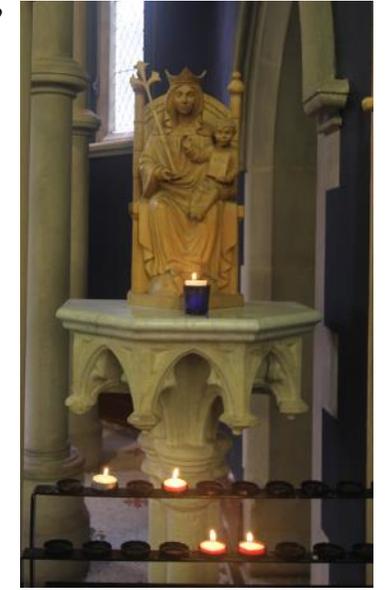
**CHAPEL OF SAINT FRANCIS XAVIER (Bonoan Campus)**  
Ateneo de Naga Bonoan Campus Chapel  
Photos: Mr. Val Dominic Monit

# Notre Dame High School Norwich (UK)



Welcome to our Chapel at the heart of our school.

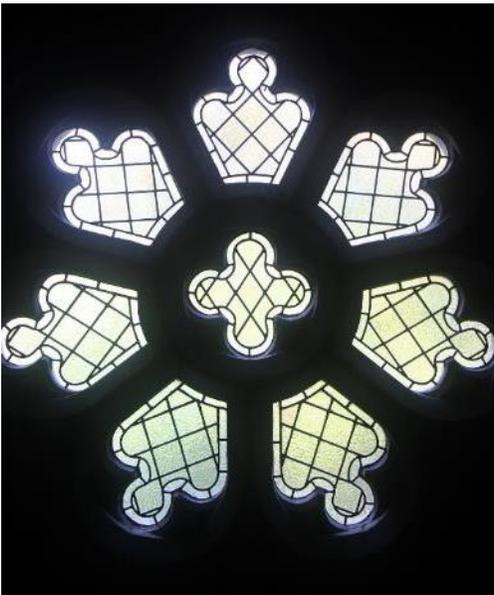
Today everyone in our community visits the chapel to pray, to light a candle, or just for a moment of calm.



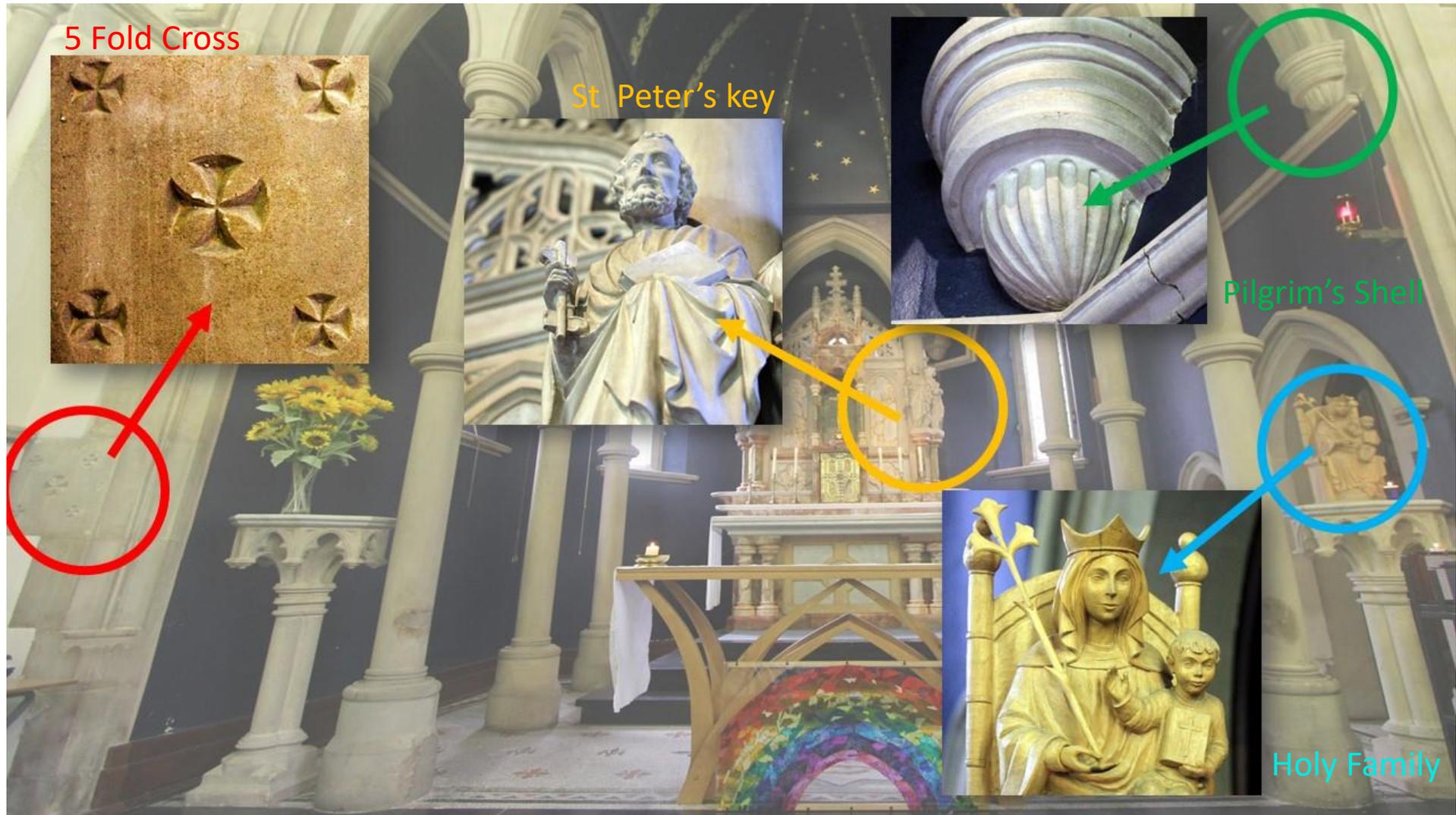
It was built in 1896 as the private chapel of the Sisters of Notre Dame.



The golden stars on the ceiling represent Heaven.



We have lots of sunflowers, the symbol of St Julie who founded the Sisters of Notre Dame in our Chapel.



In our Chapel there are lots of different symbols.  
Four of the symbols represent our Houses.  
Each of the symbols has a special name.

# Notre Dame's Houses

At Notre Dame our students belong to four different Houses.

They are called **JERUSALEM**, **ROME**, **SANTIAGO** and **WALSINGHAM**.

Each half term we have a House Assembly which gives us an opportunity to be with students from all year groups in the school.

In the Autumn Term we choose charities for each House to support and raise money through our Sponsored Walk.

The positive credits that we get through the year are totalled for each House and at the end of the year the winning House is awarded the House Cup. Our Sports Day in the Summer is also a House Competition.



We have used the symbols in the Chapel to create each House's logo and colour.



Each of the symbols is associated with a holy site of pilgrimage.

This is where we get the names of our Houses from.

Like pilgrims, each House travel together and support each other on our journey through Notre Dame.

# Our chapel in the Christmas



Our Christmas Crib figures in  
the Chapel

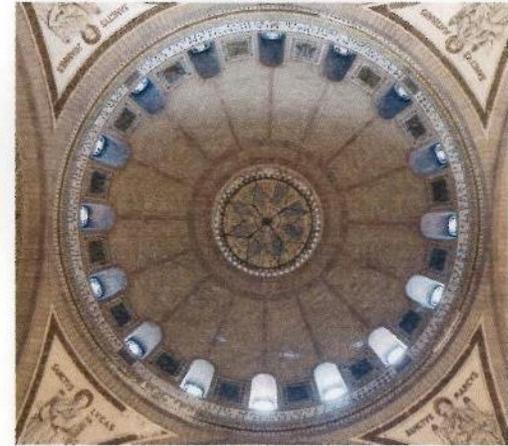


Our Y13 Art students hold an art  
exhibition in our Chapel in the Summer.



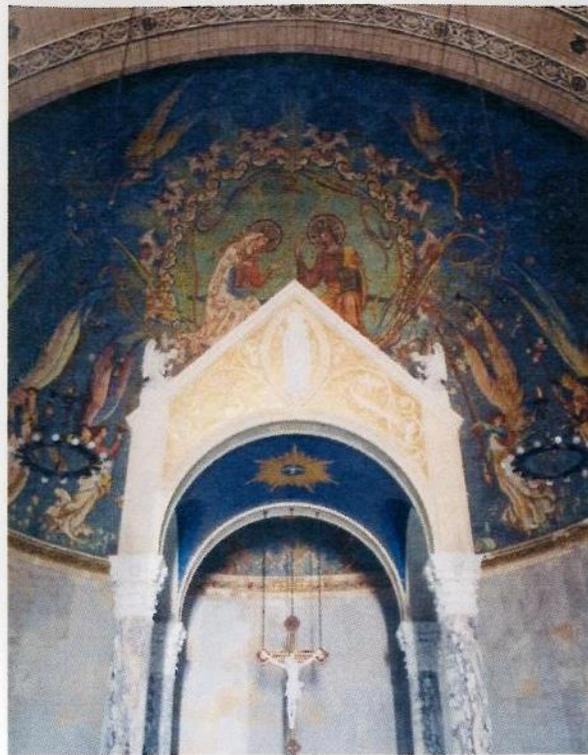
Switching on our Christmas Lights  
outside our Chapel.

# Trinity Washington University (Washington D.C. ,USA)



The dome rises to a height of sixty-seven feet and is supported by pendentives bearing reliefs of the four evangelists, each with his apocalyptic symbol. The inscription around the dome is the first six verses of the Magnificat; above the inscription are twelve arched windows of angels, with four archangels at the cardinal points.

The transept altars honor the Sacred Heart of Jesus and St. Julie Billiard, foundress of the Sisters of Notre Dame de Namur, who founded Trinity. The inscription of the Sacred Heart altar is from St. John's gospel: "As the Father has loved me and I have loved you, abide in my love." That above the altar of St. Julie is taken from the Psalms: "How good is the God of Israel to those who are right of heart," and echoes the foundress' favorite aspiration: 'HOW GOOD IS THE GOOD GOD!'

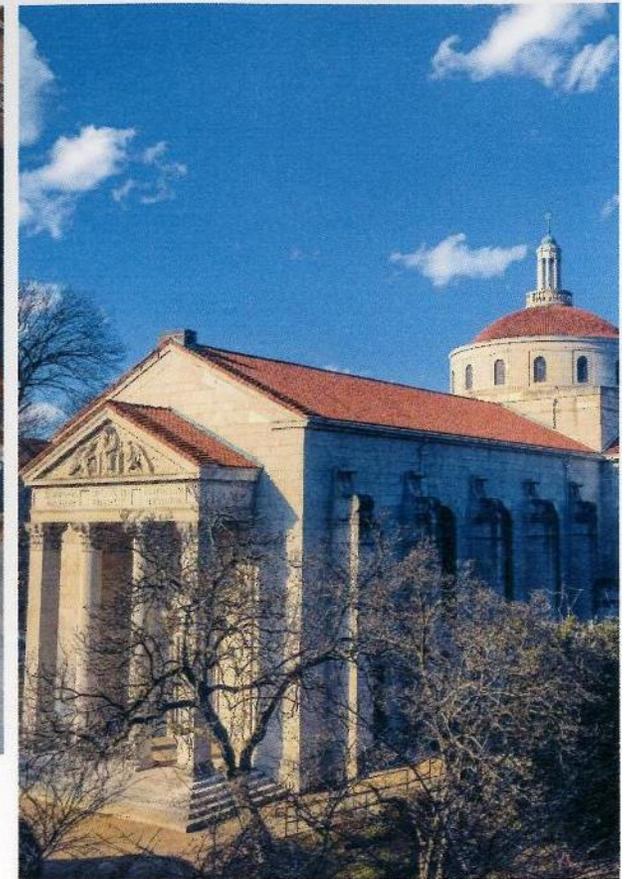


The mosaic above the main altar bears this inscription from Isaiah:

'Thou shalt be a crown of glory in the hand of the Lord and a royal diadem in the hand of thy God... for the Lord hath been well pleased with thee. And the Bridegroom shall rejoice in the Bride.'

The central scene is flanked by the forbidden Tree of Knowledge of Good and Evil, and by the Tree of Life. In the center, Christ sits in majesty, holding the book, symbol of the Word; Our Lady, crowned, is at his right hand. Falling flowers thrown by angels and flowers on the ground signify the bounty of the Lord.

Photographer: Paola Pinto



## Notre Dame Chapel

TRINITY  
WASHINGTON  
UNIVERSITY  
WASHINGTON D.C.



HAIL, Gracious Mother, Vessel of the Wisdom of God, Radiant Dwelling of the Trinity!

The pediment inscription of Notre Dame Chapel at once expresses its consecration to Our Lady and the quickening vision of Trinity Washington University. The whole architectural design and decoration of the chapel gives expression to the same theme. Completed in 1924, the structure won for its designers, Maginnis and Walsh of Boston, the 1925 Gold Medal for ecclesiastical architecture.

The style of the chapel is a simplified modern rendering of the Byzantine, executed in Kentucky limestone, with a red tile roof which links its design to Main Hall, Alumnae Hall and more recent Trinity buildings. The only exterior decorations, apart from the strong, graceful structural lines, are the sculptured relief of Our Lady, seated with the Child in her arms, in the pediment over the main entrance, and the small bas-reliefs symbolizing her litany titles, Tower of David, Ark of the Covenant, carved under the eaves at the corners of the transepts.

Inside, the general simplicity of design carries attention forward to the sanctuary, to the cross and mosaic above the altar. The mosaic depicts the Coronation of the Virgin in a setting inspired by Dante's description of the Earthly Paradise; it was designed by Bancel LaFarge and executed at the Ravenna mosaic factory in Munich

On the Baldachino, Our Lady is shown in white relief against a gold background, crowned and holding the Child, surrounded by a scrolled design of grapes and peacocks. The small arched windows of the sanctuary repeat a single Marian design, the potted lily, in blue, green, and violet tones which grow deeper from the side windows to those in the center behind the altar.



The Marian theme of the decorations is carried out from the relief of the Annunciation above the entrance, through the small medallions of the lily the monogram, A M R, on the columns at the back. These small motifs are repeated frequently, most notable in the borders of the windows, of the nave, and in the rose windows and those of the sanctuary. St. Theresa of Avila and St. Catherine of Alexandria, patrons of woman students, are represented by heroic statues in niches at the back of the chapel.



The Stations are carved in low relief from white Algerian onyx.

# St.Julie's Catholic High School (Liverpool,UK)

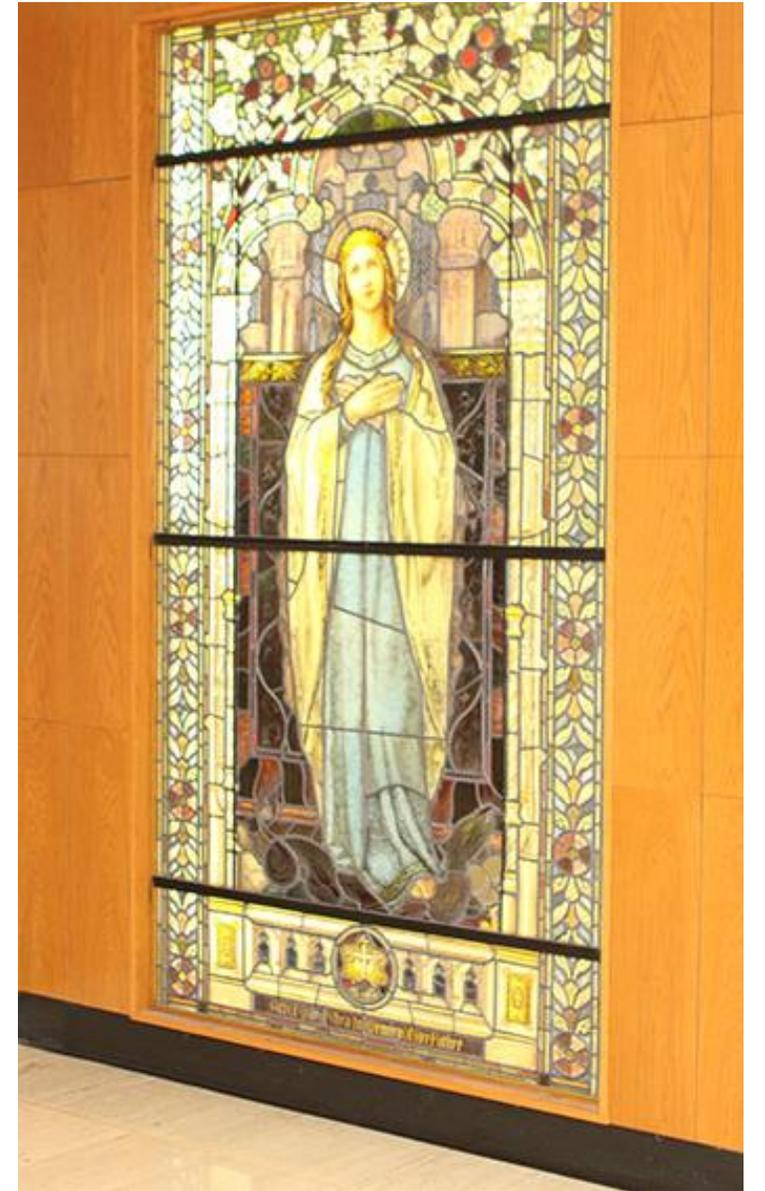
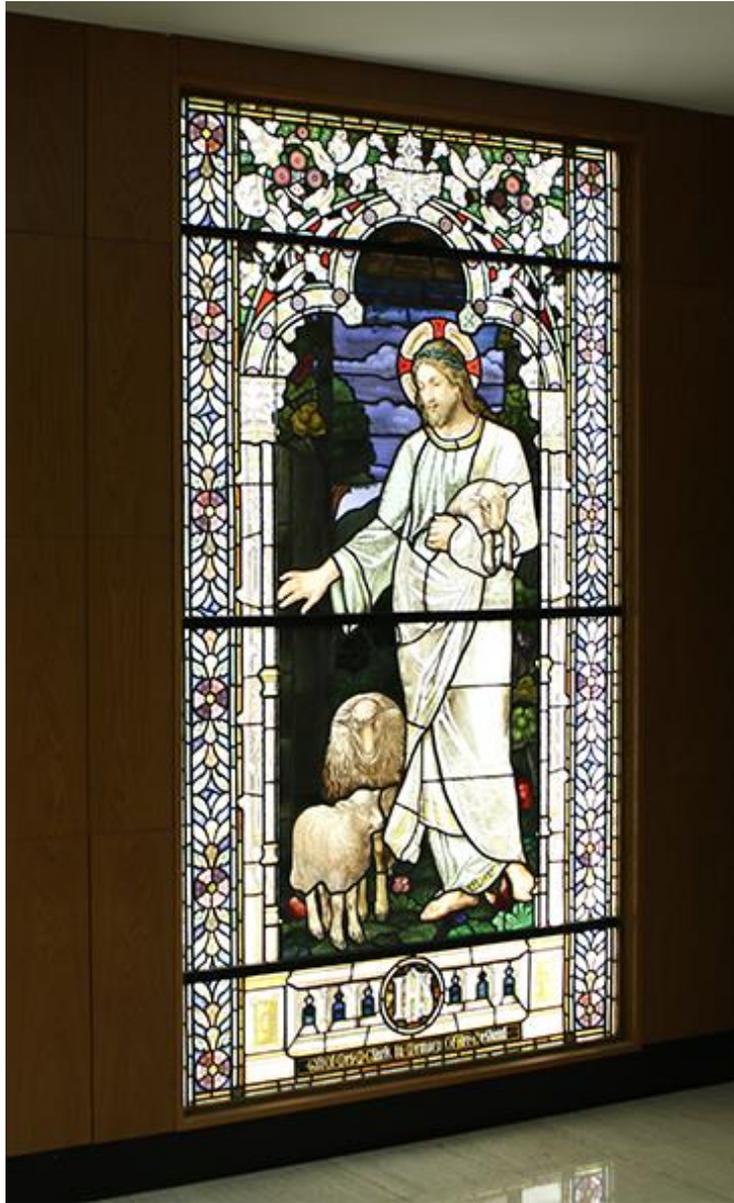




St. Julie's Catholic High School

# Notre Dame Academy (Hingham, USA)





# Notre Dame St.Peter's School (Kroonstad, South Africa)





Notre Dame St.Peter's School

# Mount Notre Dame High School

(Cincinnati, Ohio USA)

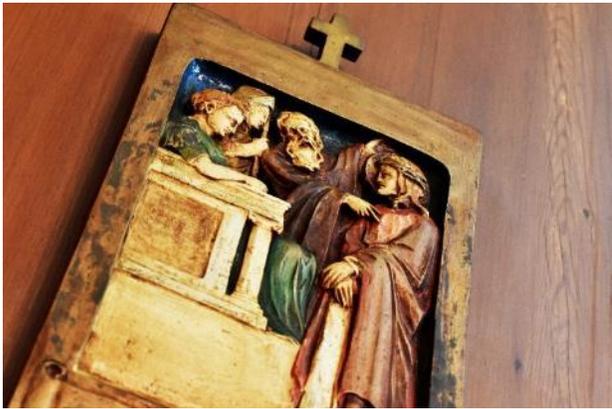




Mount Notre Dame High School

# Academy of Notre Dame (Villanova, PA, USA)





Academy of  
Notre Dame

# Notre Dame Seishin Junior and Senior High School (Hiroshima, Japan)

The school was founded in 1950 by the courage of the Sisters of Notre Dame who came to Hiroshima to offer education to the children in the atomic bombed area. They were invited and supported through the passion of Jesuit priests and Catholics who wished to promote the recovery from the atomic bomb. The convent and the chapel were completed in 1955 and are one of the places on campus that conveys the spirit of the founding period. Sisters lived in the convent until 2017. The warm atmosphere of the chapel is a memorable place for graduates and the school community.





Image of Maria that is in the chapel. She is always watching over us.





Notre Dame Seishin Junior and Senior High School



St.Julie's Day Mass(Memorial Cathedral for World Peace)



Christmas tableau



Retreated Day

## 祈り環プロジェクト 協力校

藤女子中学校・高等学校（北海道）

北見藤高等学校（北海道）

青森明の星中学・高等学校（青森県）

八戸聖ウルスラ学院中学・高等学校

仙台白百合学園中学・高等学校（宮城県）

聖ウルスラ学院英智小・中学校 高等学校（宮城県）

聖霊女子短期大学附属高等学校（秋田県）

郡山ザベリオ学園小学校・中学校（福島県）

サレジオ工業高等専門学校（東京都）

星美学園中学校高等学校（東京都）

聖心女子学院 初・中・高等科（東京都）

目黒星美学園中学高等学校（東京都）

聖ドミニコ学園中学高等学校（東京都）

田園調布雙葉中学高等学校（東京都）

田園調布雙葉小学校（東京都）

光塩女子学院中等科 高等科（東京都）

晃華学園中学校高等学校（東京都）

聖ヨゼフ学園中学・高等学校（神奈川県）

横浜雙葉中学高等学校（神奈川県）

聖光学院中学校 高等学校（神奈川県）

栄光学園中学高等学校（神奈川県）

聖園女学院中学校・高等学校（神奈川県）

函嶺白百合学園中学高等学校（神奈川県）

新潟清心女子中学・高等学校（新潟県）

長野清泉女学院中学・高等学校（長野県）

聖マリア女学院中学校高等学校（岐阜県）

静岡雙葉中学校・高等学校（静岡県）

静岡聖光学院中学校・高等学校（静岡県）

静岡サレジオ中学・高等学校（静岡県）

浜松聖星高等学校（静岡県）

南山高等・中学校 男子部（愛知県）

南山高等・中学校 女子部（愛知県）

セントヨゼフ女子学園高等学校・中学校（三重県）

光泉カトリック中学校・高等学校（滋賀県）

ノートルダム女学院中・高等学校（京都府）

京都聖母学院中学校・高等学校（京都府）

京都聖カタリナ高等学校（京都府）

京都暁星高等学校（京都府）

大阪明星学園 明星中学校・明星高等学校（大阪府）

大阪信愛学院中学校高等学校（大阪府）

アサンブション国際中学校高等学校（大阪府）

小林聖心女子学院小学校・中学校・高等学校（兵庫県）

神戸海星女子学院中学・高等学校（兵庫県）

淳心学院中・高等学校（兵庫県）

松徳学院中学校・高等学校（島根県）

清心中学校・清心女子高等学校（岡山県）

福山暁の星女子中学・高等学校（広島県）

広島学院中学校・高等学校（広島県）

サビエル高等学校（山口県）

萩光塩学院中学校・高等学校（山口県）

明治学園中学高等学校（福岡県）

福岡雙葉学園中学校・高等学校（福岡県）

純心中学校・純心女子高等学校（長崎県）

海星中学・高等学校（長崎県）

熊本信愛女学院中学高等学校（熊本県）

日向学院中学校高等学校（宮崎県）

宮崎カリタス学院都城聖ドミニコ学園高等学校（宮崎県）

鹿児島純心女子中・高等学校（鹿児島県）

沖縄カトリック中学高等学校（沖縄県）

Ateneo de Naga University  
(Naga,the Republic of the Philippines)

Notre Dame High School Norwich(UK)

Trinity Washington University(Washington D.C. ,USA)

St.Julie's Catholic High School (Liverpool,UK)

Notre Dame Academy(Hingham,USA)

Notre Dame St.Peter's School(Kroonstad, South Africa)

Academy of Notre Dame (Villanova, PA, USA)

Mount Notre Dame High School (Cincinnati, Ohio USA)

編集 ノートルダム清心中・高等学校（広島県）